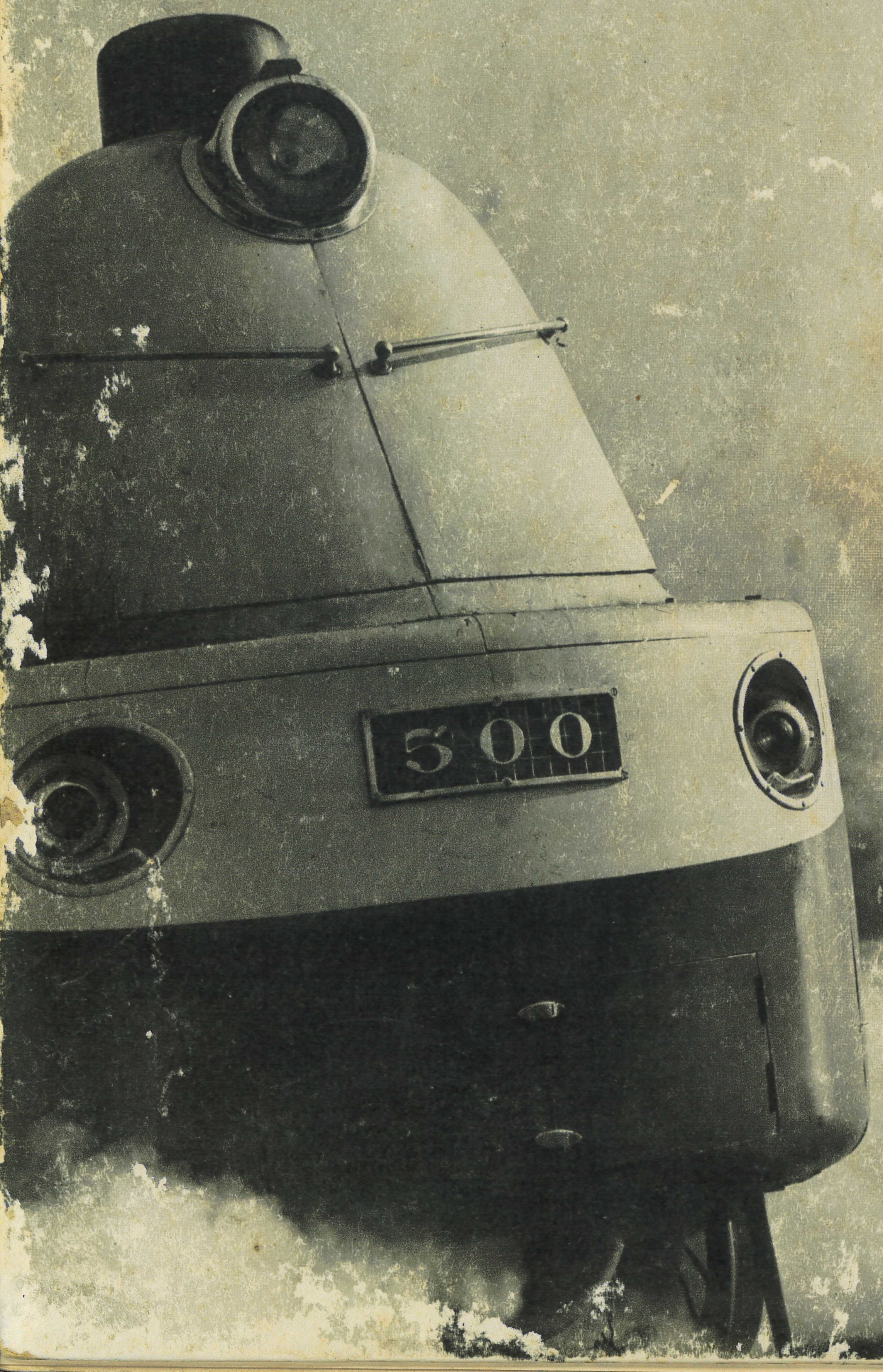
満洲概観

2597年版





滿洲概觀

滿洲の概念

面積	百三十萬平方粁
人口	三千五百萬人
耕地	可耕地　三千萬陌 既耕地　一千三百萬陌
製鹽	七億二千萬斤
鐵鑛	十五億噸
石炭	四十八億噸
林産	百三十億石
家畜	一千二百萬頭
農産	一千五百萬噸
貿易	輸出　四億二千萬圓 輸入　六億圓　（康德元年）
鐵道	八千粁
投資	日本　十七億六千萬圓 列國　六億六千萬圓

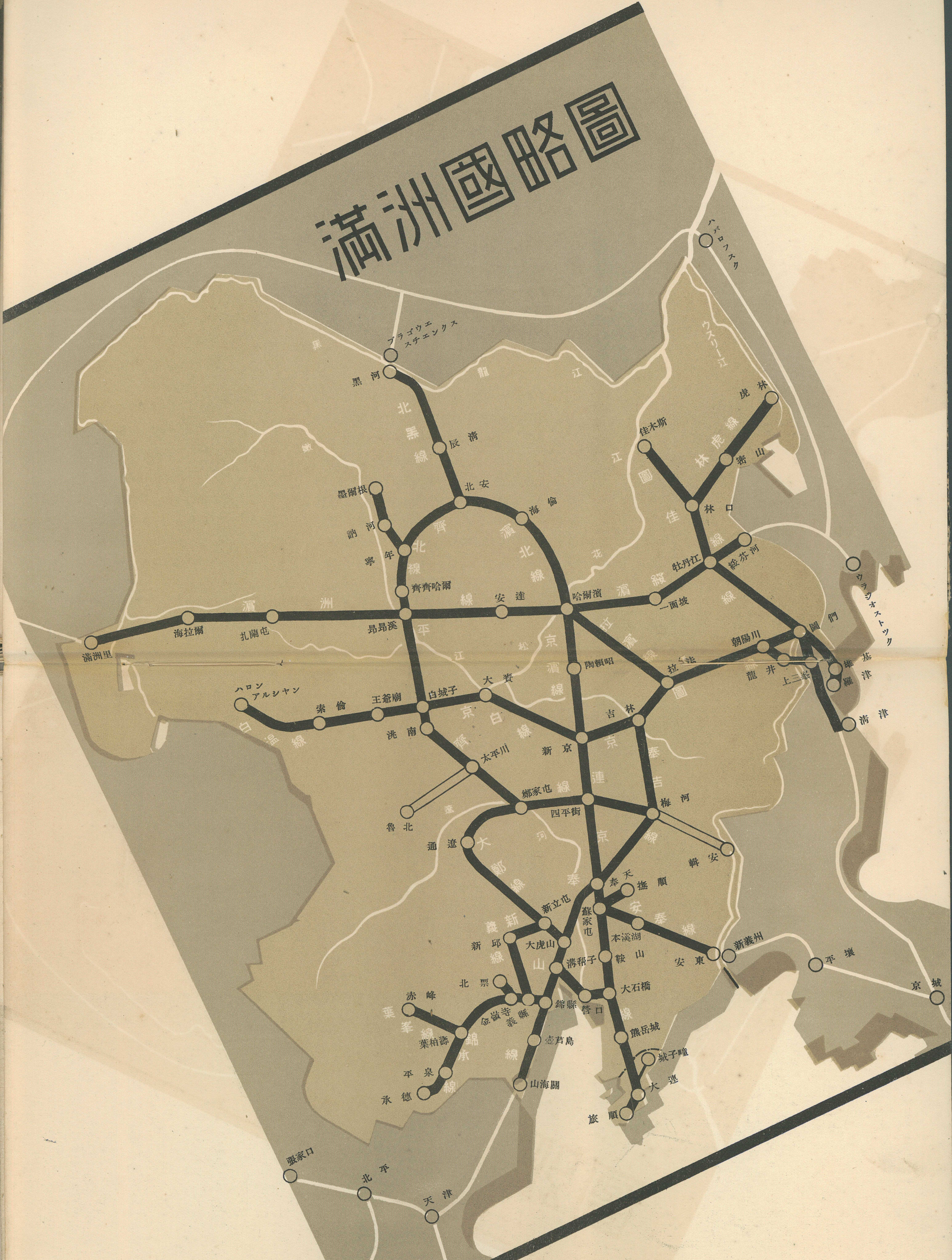
地勢

中央幹線以東は概して山岳重疊、以西は沃野千里。山脈は北東より南西に走るもの主、北西から南東に横はるもの副。前者に屬するもの、大興安嶺、長白山脈。後者は小興安嶺山脈、松嶺・燕山山脈。

公主嶺附近を分水嶺として北流するものに松花江・烏栖里江。南流するものに遼河・鴨綠江。共に運輸・水産・農産に寄與すること甚大。

氣象

緯度は日本の東北、北海道地方と略同等。海洋・平原・森林等の影響にて所謂大陸的氣候。新京附近溫度最高二八度前後、最低零下三五度前後。空氣乾燥、三寒四溫。雨量極少、棲住好適の天地。



滿洲國略圖
ハバロフスク
ブラゴヴエスチエンスク
黑河
辰清
北安
海倫
墨爾根
訥河
寧年
齊齊哈爾
北黑線
齊北線
濱北線
滿洲里
海拉爾
扎蘭屯
昂昂溪
安達
哈爾濱
一面坡
牡丹江
綏芬河
林口
佳木斯
鶴山
虎林
林虎線
圖佳線
濱綏線
濱洲線
平齊線
ウスリー江
ウラヂオストツク
圖們
朝陽川
龍井
上三峰
雄基
羅津
淸津
拉法
陶賴昭
ハロン アルシヤン
索倫
王爺廟
白城子
洮南
白溫線
京白線
大賚
京濱線
京圖線
吉林
新京
太平川
鄭家屯
四平街
梅河
吉奉線
連京線
魯北
通遼
大鄭線
奉天
撫順
蘇家屯
安奉線
本溪湖
安東
新義州
平壤
京城
新立屯
新邱
大虎山
溝帮子
鞍山
大石橋
營口
錦縣
義縣
金嶺寺
北票
赤峰
葉柏壽
平泉
承德
錦承線
葉峯線
錦山線
新義線
山海關
壺蘆島
熊岳城
貔子窩
大連
旅順
張家口
北平
天津
松花江
黑龍江

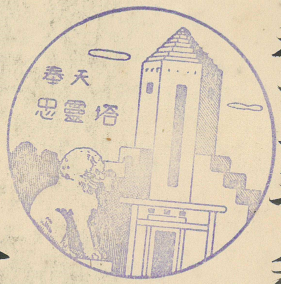
贈

昭和十二年秋

在滿記念

中野隆成

三好又郎様



目次　滿洲概觀

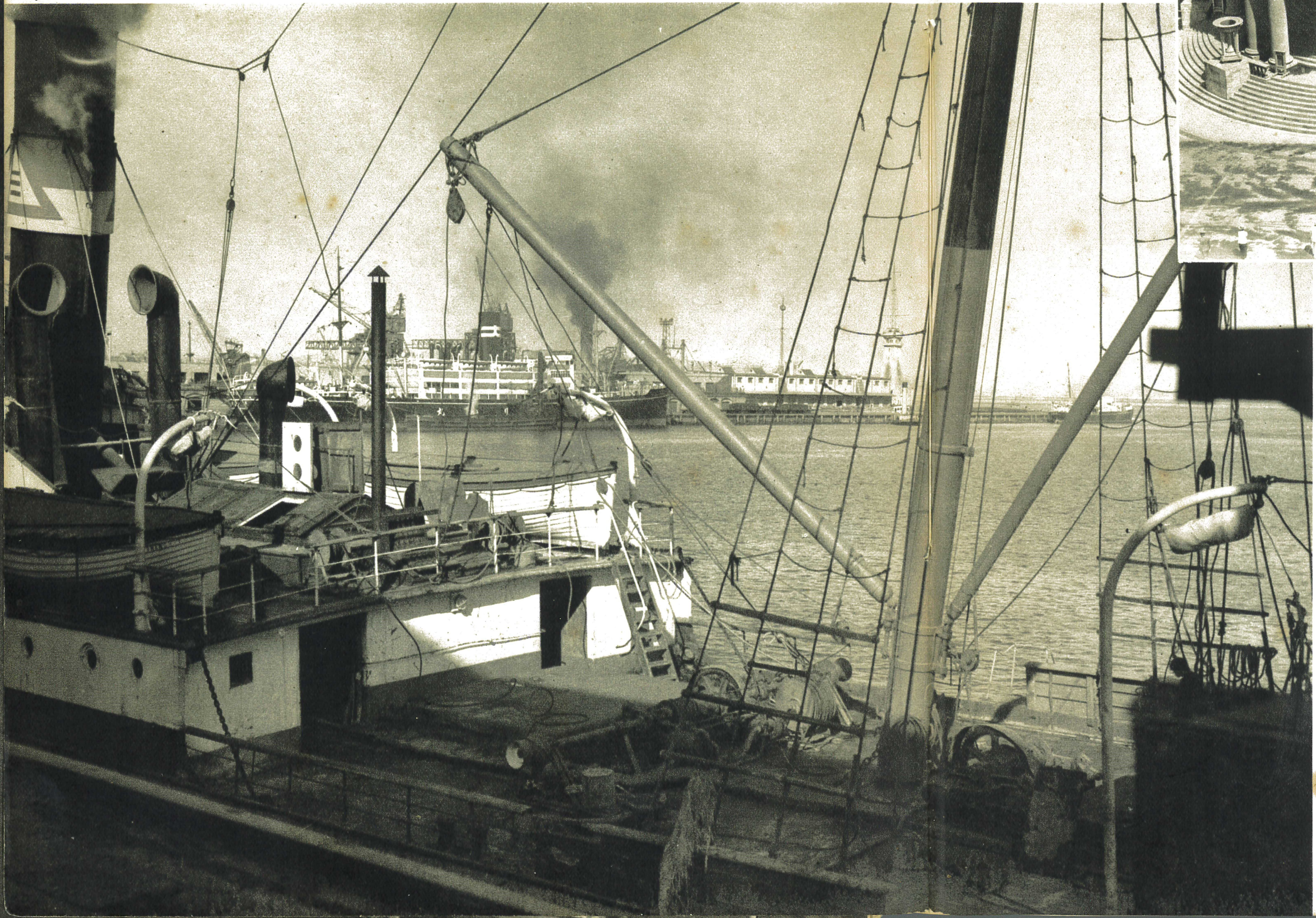
關東州

大連港

黄海の波北に寄せて大陸の岸を嚙む所、大滿洲の心臟大連港がある。遠く露西亞の企圖する所、現在は滿鐵の經營である。大動脈滿鐵線・國有線の鬱積は大連港の鼓動によりて吞吐せられる。

水面積三百七萬平方米。水深十二米。繫船能力同時四十隻。年間繫船數一萬隻。貨物一千萬噸。貿易高全滿洲の七五%。結構壯麗、設備完備なること當に東洋に冠たるものである。

待機する船舶





埠頭景觀

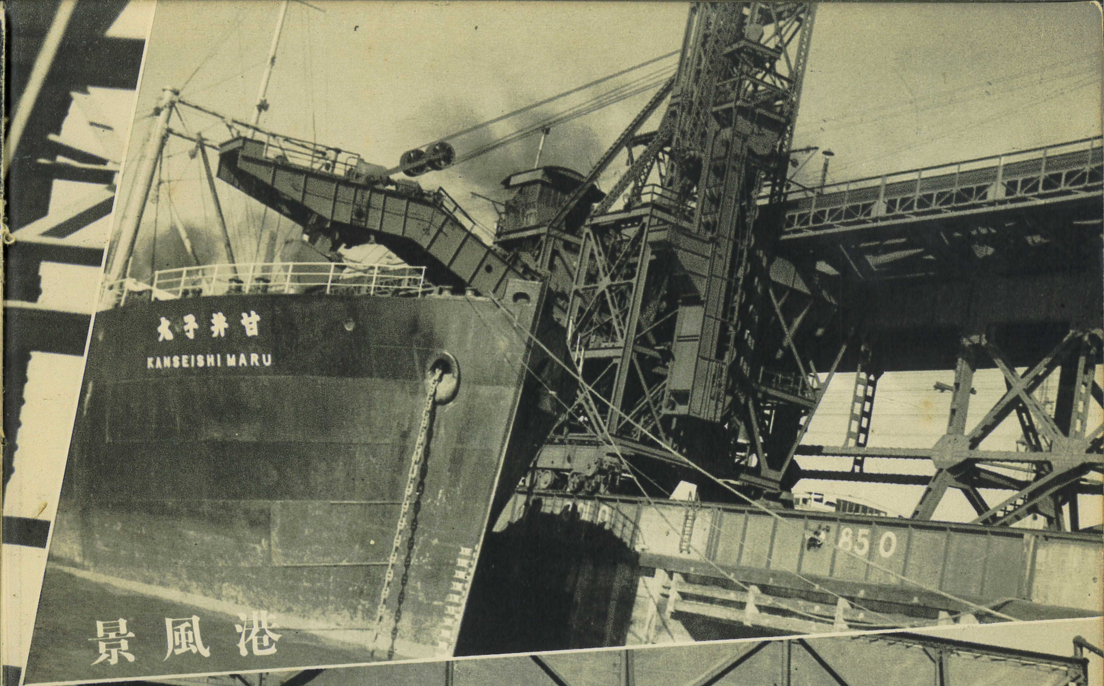
日滿快速連絡船

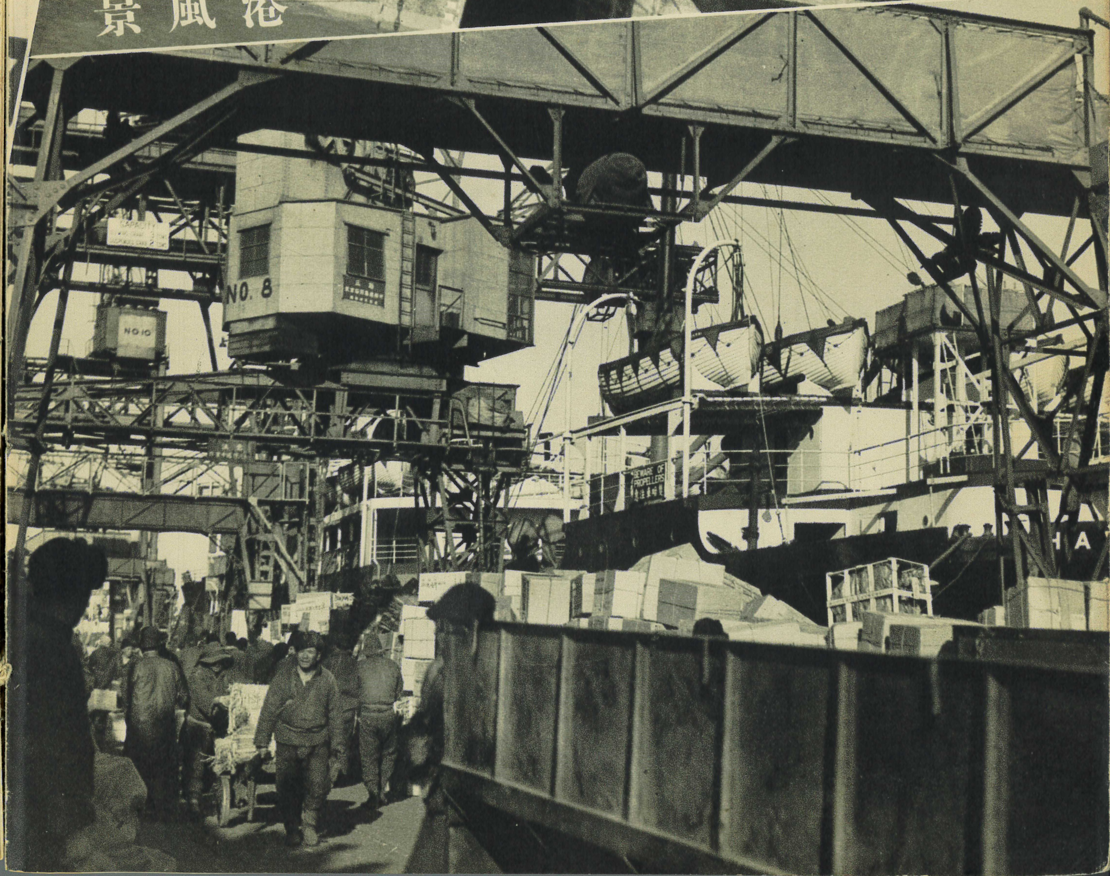


港風景



寺兒溝第一棧橋は豆油重油の、對岸なる甘井子棧橋は石炭輸出專用のものである。





特産物の輸出と苦力

輸出物の主なるものは所謂滿洲の特產物であつて、石炭・大豆・豆油・豆粕等である。これ等の貨物に對する積載卸下は苦力の勞力によりなされてゐる。彼等は大抵北支那出身者であつて、歸還苦力が年々本國に持歸る金額は二千萬圓を越ゆると言ふ。



大豆の野積



大連のプロフィル浪速町



常盤橋



夜はネオン連鎖街

放射線型市街大連

嘗つて關東州に於て旅順を政治、大連を經濟都市と呼んでゐた。その後の諸情勢の變化は旅順を單なる遊覽都市化せしめ、大連は關東州廳の轉入等によりて、名實共に州內政治經濟の中心と躍進するに至らしめた。人口五十二萬餘。滿鐵本社・諸官衙各種大會社・銀行等皆集りて此處にある。



美装の大廣場



民政署



滿鐵本社



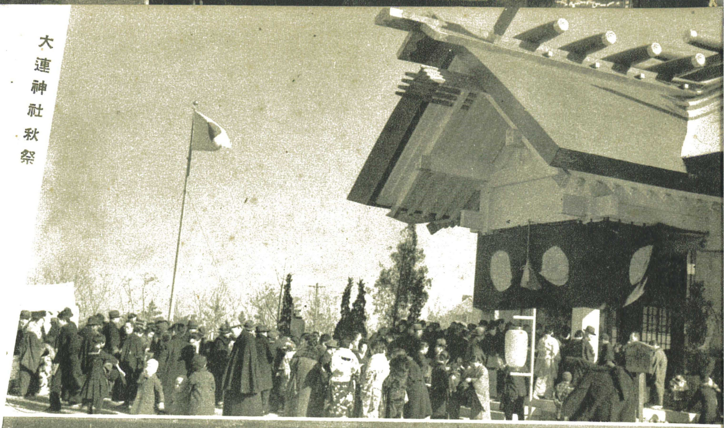
中央試驗所



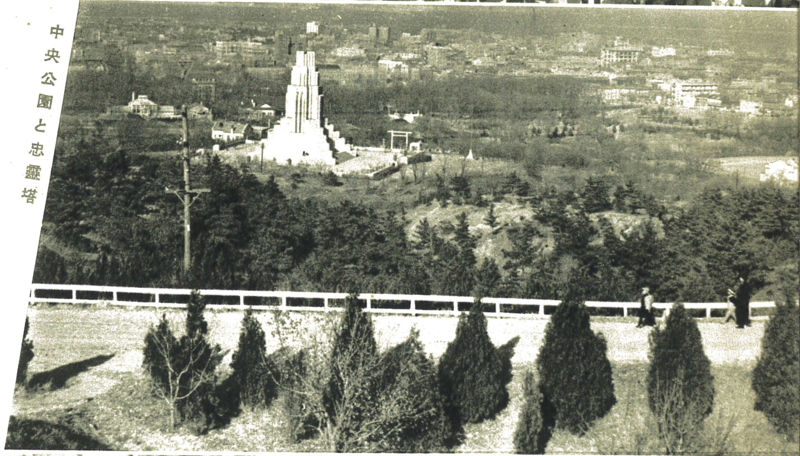
滿洲資源館



大連醫院



大連神社秋祭



中央公園と忠靈塔



櫻は星ケ浦



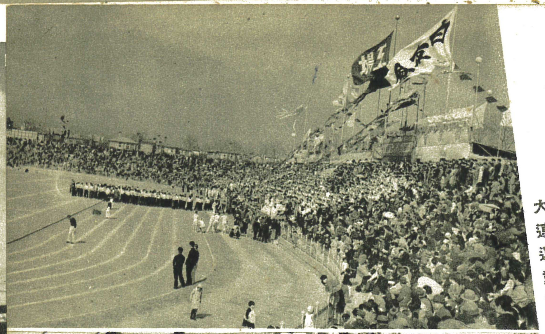
夏姿・星ケ浦

遊覽地、大連

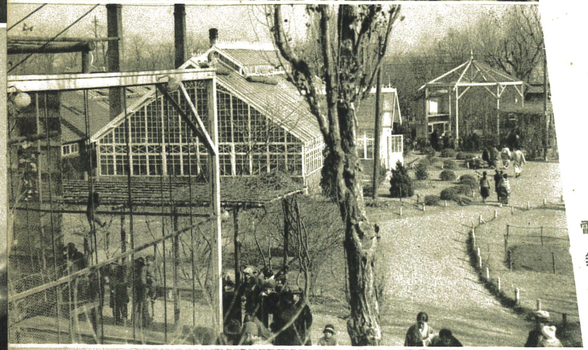
山迫り、海に臨む。ハイキングの杖を引きて西すれば星ケ浦・旅順あり。北すれば金州・南山を持つ大連は、四季の行樂に適し、櫻とアカシヤの色香は艶にして又雅、風情深く遊子の懷にはらむ。郊外一帶は風光明媚、氣溫の變化少く東洋有數の保養地として廣く内外人に知られ、市内外共に是等の人々に適する如く近代式設備のホテルが滿鐵等の手によつて經營されてゐる。

夏は老虎灘・黑石礁・夏家河子等に理想的な海水浴場が開設され滿洲國は勿論、遠く上海方面よりの外人避暑客によつて賑はう。

秋は林檎の枝もたわわなる風景・磯釣りの快適さも掬されやう。冬は遠近の山々に狩獵のすさびも壯快である。まさにこれ、明朗大連。



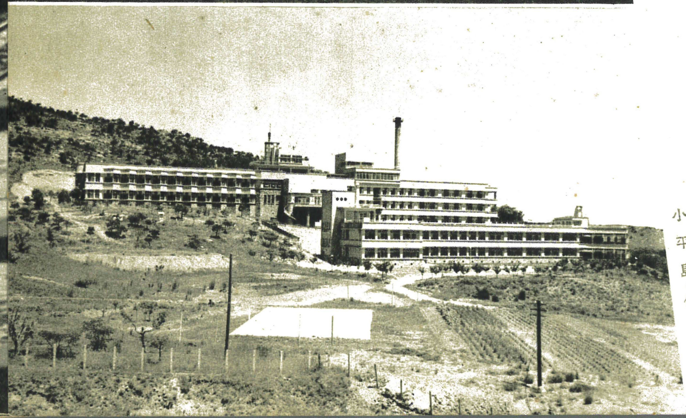
大連運動場



電氣遊園



星ケ浦住宅地



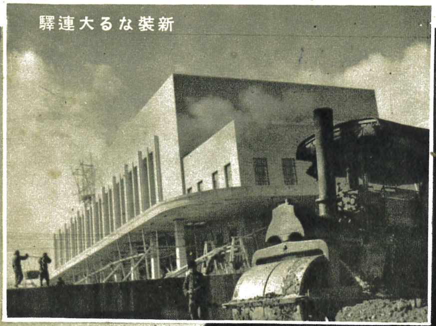
小平島・保養院

鐵路滿洲の基點





構內

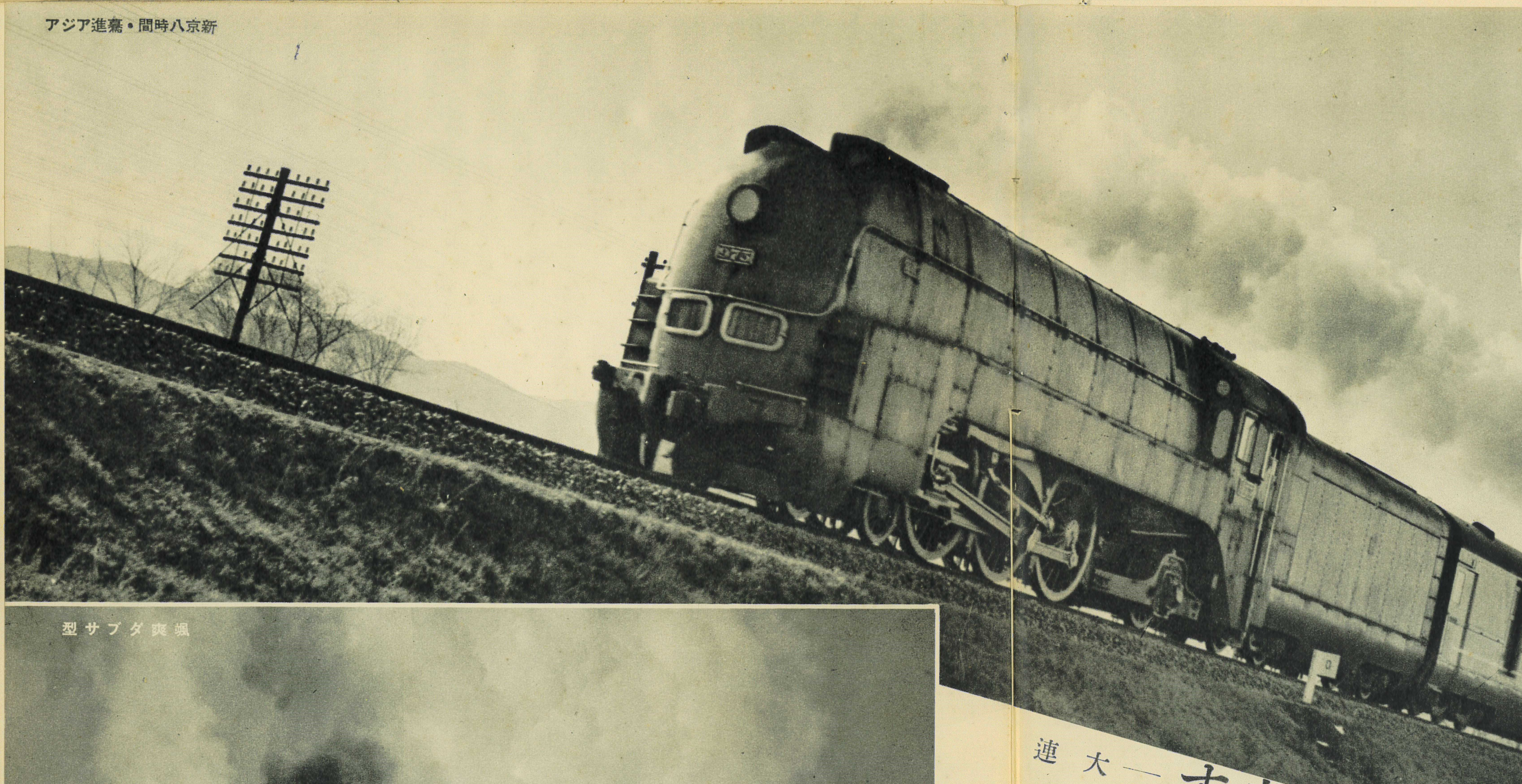


新裝なる大連驛



鐵道工場

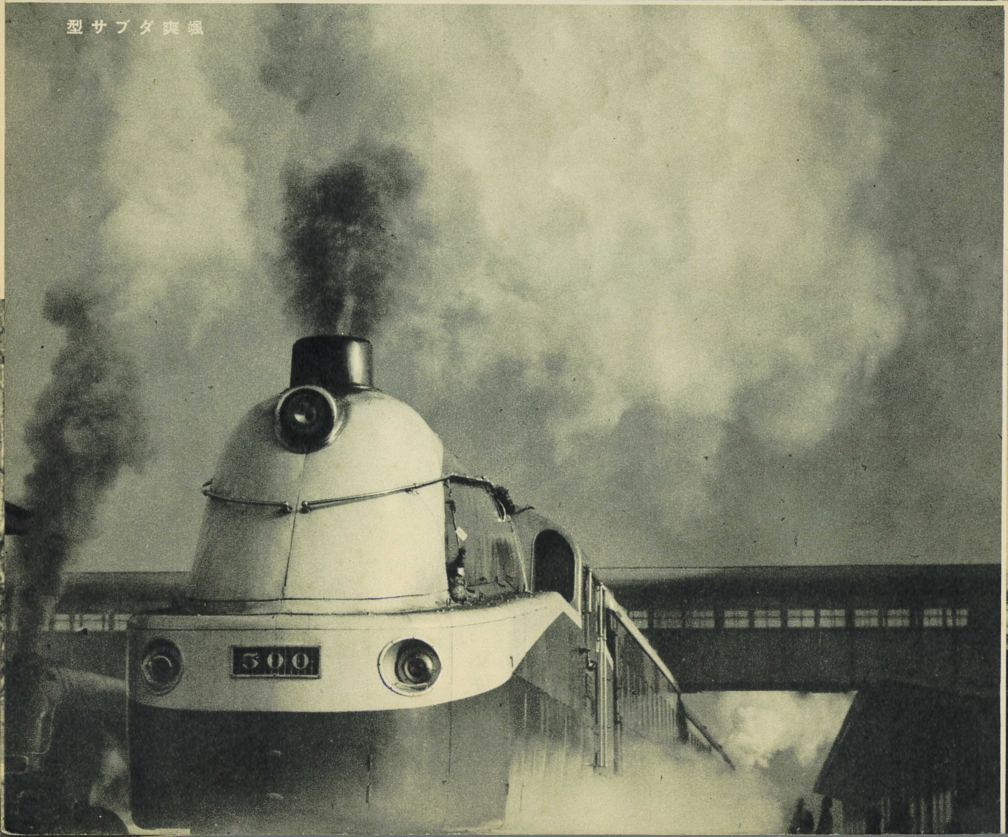
新京八時間・驀進アジア



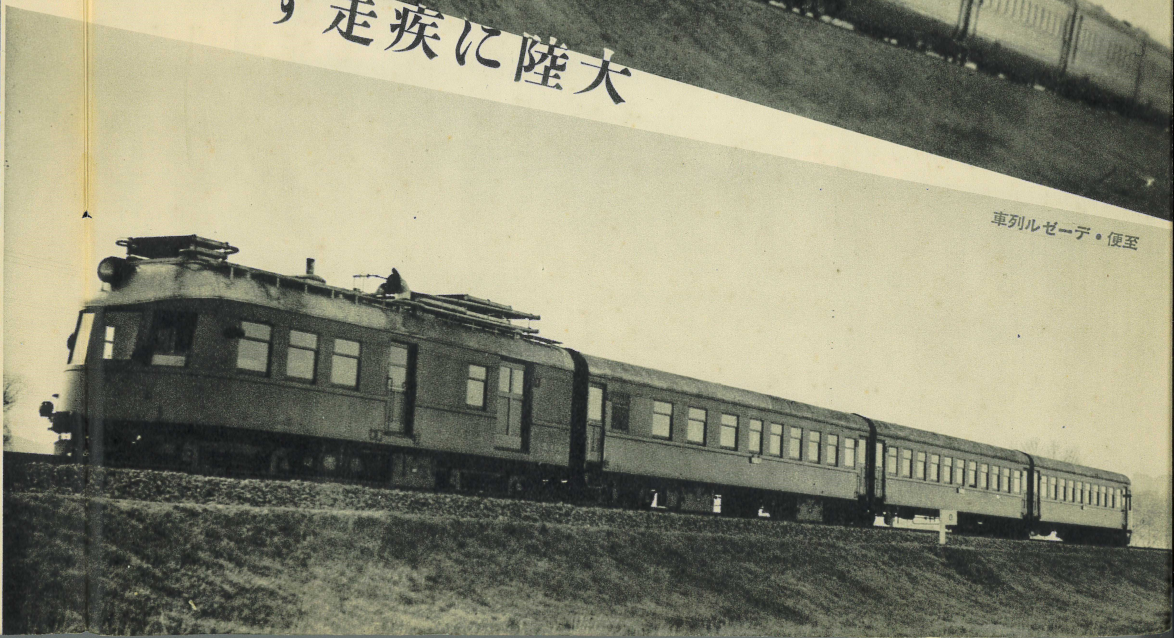


大陸に疾走す——大連

颯爽ダブサ型



至便・デーゼル列車



聖地旅順

氣候温暖、風光絕佳。春は櫻狩、秋は鶉獵。政治の中心地旅順と言ふよりも、戰跡旅順と言つた方が吾人の頭腦には印象深い。今やその政治の諸機關も各地に移轉してしまつて現在の旅順は懐古と博物館と學校と別莊の街となつてしまつた。

人口三萬。旅大道路を迅走一時間のドライヴは、スリル百%、近代人の趣味に適するだらう。



新市街



舊市街

大正公園





關東州廳



東洋一の博物館



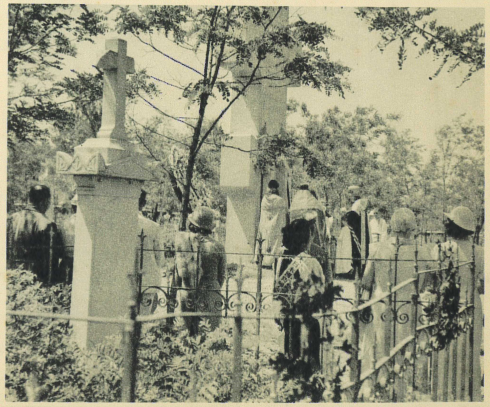
工科大學



二萬の幽魂眠る白玉山



閉塞隊記念碑



想ひ新なり

戰蹟・旅順

落日は流血の丘に美しい。白玉山頂に立つて遠望すれば、二〇三高地・椅子山・松樹山・望臺・東鶏冠山・二龍山等の激戰の山々が、今はなだらかなる山容を見せて、山頂だけが昔ながらに赤茶けてゐる。足下に咲き亂るゝは血のやうな吾亦紅（われもこう）の花。



二〇三高地



保塁内部



庭に一本の棗の木



響水寺



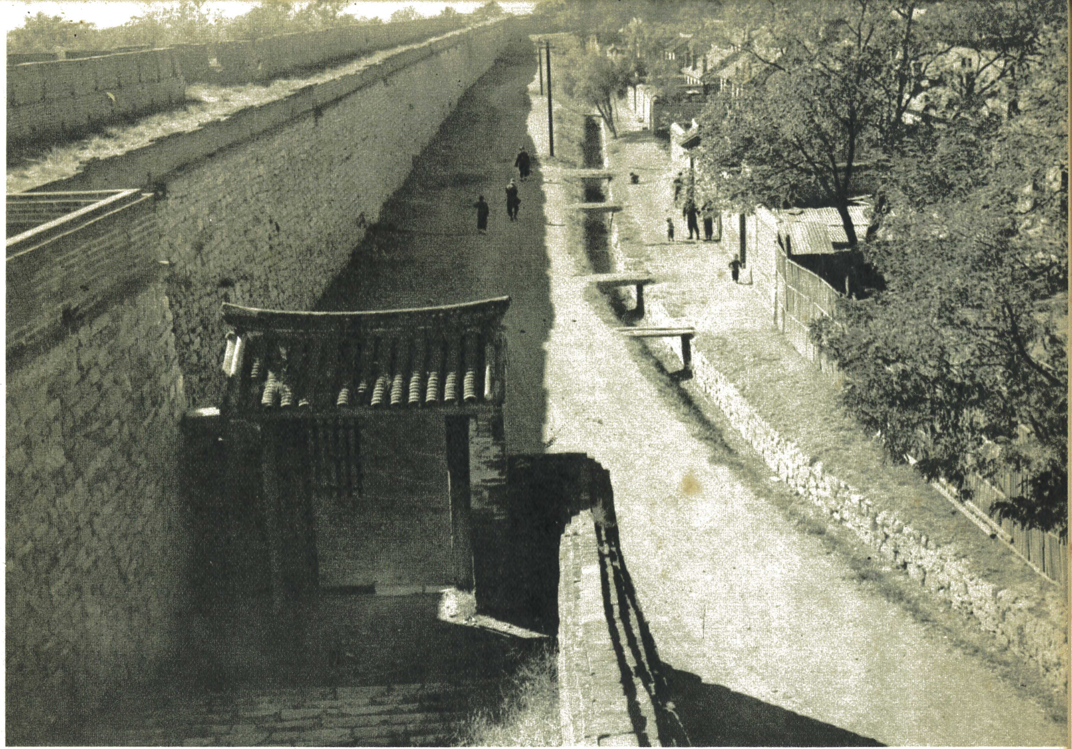
南山



乃木勝典戰死の地



普蘭店鹽田



金州城

州內名所遍歷

金州は古くより史上に現れ半島の要地であつたが、日清日露兩役の戰蹟は、我等と離れ難い因緣を結成した。古城壁の骨董的觀賞・三崎山烈士の碑・乃木將軍の事蹟等幾多の物語を抱いてゐる。



大和尚山



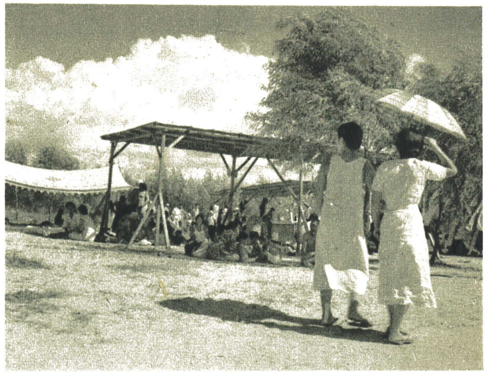
枝もたわわなる林檎

滿洲國・關東州の境附近は果樹の產地として名高く、秋もたけなはなる頃は、紅頰の林檎は綠葉のかげに微笑する。

沿線風景・關東州より滿洲國へ



熊岳城農事試驗場



熊岳城河湯



哀切極まりなき傳說の望小山



營口

普蘭店を過ぐれば五色の旗飜る滿洲國である。

熊岳城・湯崗子は安奉線の五龍背と相並んで幽邃なる温泉境。前者は砂湯、後者は泥風呂で有名である。

遼河河口の營口は滿洲三港の一つで、貿易年額一億圓にもなり、鞍山鐵も主として本港から輸出される。



奇勝千山



豪華版・湯崗子温泉

塔

塔

春は娘々祭から

ニヤンニヤン祭は陰歴の四月十八日頃、滿洲各地で行はれる。中でも大石橋迷鎭山のものは最も盛大である。

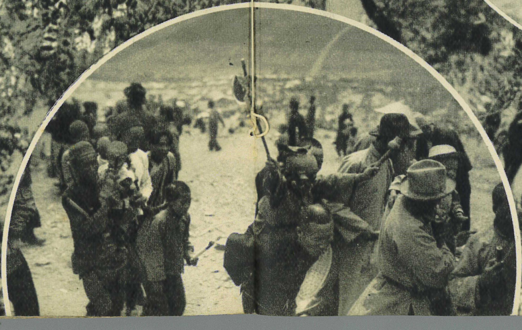
此の土俗神に對する土人の信仰は絶大なもので參詣者はみんな美々しく着飾つて數日泊りがけで、全滿洲から押しかけてくる。頃はアカシヤの盛り時、全山若い娘の花が競ひ咲く。

娘々は、緣結びの神であり、兒授けの神であり、病氣を治し家を富ましむる萬能の神である。











白塔



遼陽城門

昭和製鋼所



鐵の鞍山

埋藏量十億噸の礦區の中心にあるは昭和製鋼所である。而も同製鋼所が炭坑撫順と近く相呼應する所に特殊の意義を有する。銑鐵年產五十萬噸、目下百萬噸計畫中であり、年製鋼四十萬噸である。資本一億圓。

奇勝千山

千山は南滿洲隨一の仙境、閭山と對照せらる。五佛寺。十觀四庵・九宮の景觀奇勝あつて、古風な道士が昔ながらの修道生活を續けてゐる。

遼陽

古曲と戰蹟の街である。橋中佐で名高い首山堡は驛の東南方にあり、名高い白塔は金時代の建立にかゝり廣祐寺境內にある。



安奉線の分岐點・蘇家屯機關庫

舊東北軍閥の根據地奉天

政治都市新京を中に挾んで北に經濟都市ハルビン、南に奉天がある。人口約五十萬餘。商工業共に殷盛を極めてゐる。市街は附屬地・商埠地・城內の三區域からなり、夫々の特色を見せてゐる。國鐵及滿鐵の總本山鐵道總局も此處にあり隨つて交通網の中心でもある。古蹟・戰蹟に富み、特に滿洲事件の發端たる柳條溝は北方里餘の所である。



驛前廣場



奉天驛



驛構內



城壁



中央廣場



浪速通

鐵道總局



守備隊司令部



醫大病院



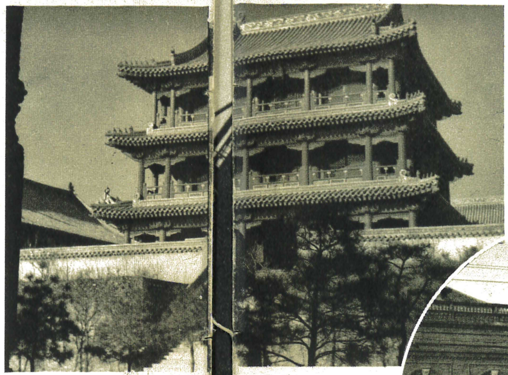
官衙の奉天

鐵道總局・ヤマトホテル・警察署・東拓支店・各銀行支店等は附屬地中央廣場を取圍んでゐる。日本領事館は商埠地に、省公署・宮殿・國立圖書館(舊張學良邸)等は城内にある。

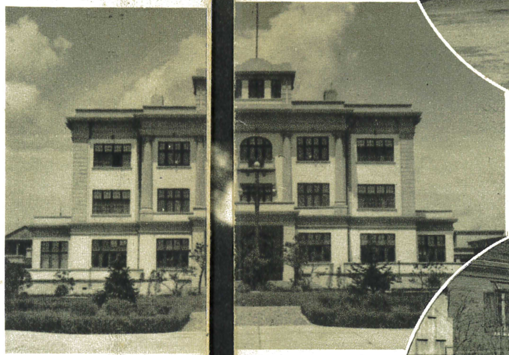
奉天宮殿は約三百年前清の太宗高皇帝・太宗文皇帝の宮居された所、今は博物館となつてゐる。有名な四諫全書約三萬六千冊は國立圖書館に管理されてゐる。

城の東郊にある東稜、北郊にある北稜は高・文兩皇帝の陵墓である。清朝初期の建築の粋を凝らし絢爛目を奪ふ。

故宮博物館

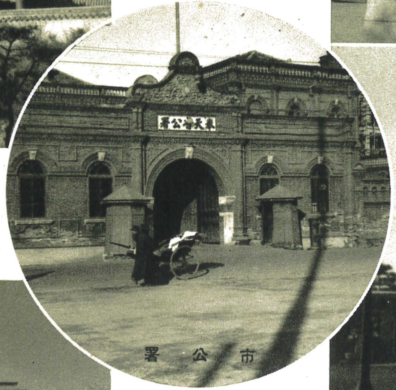


國立博物館



國立圖書館





市公署

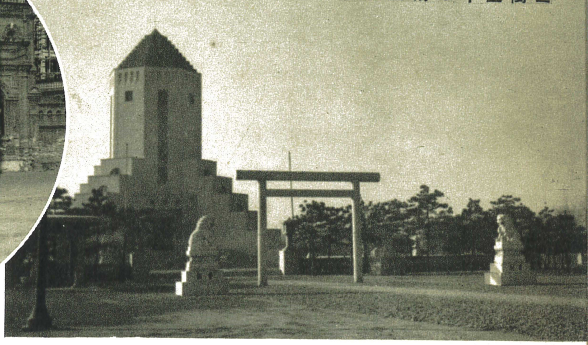


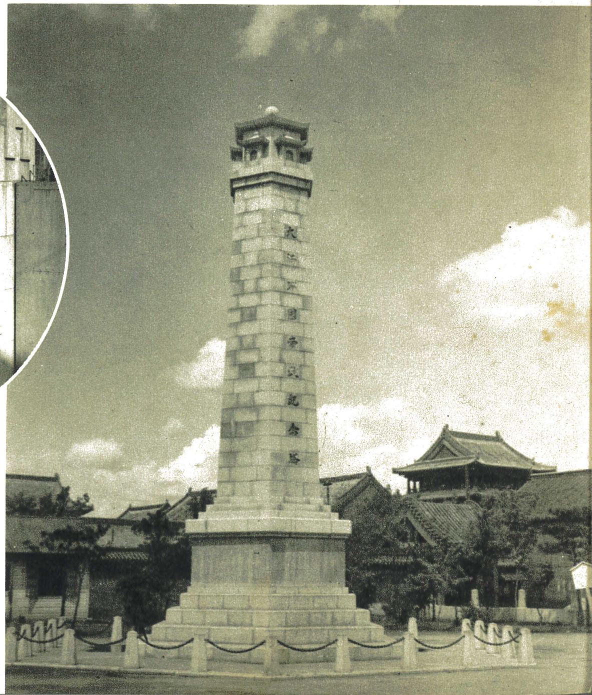
省公署

奉天神社



三萬五千の精靈眠る





帝政紀念塔

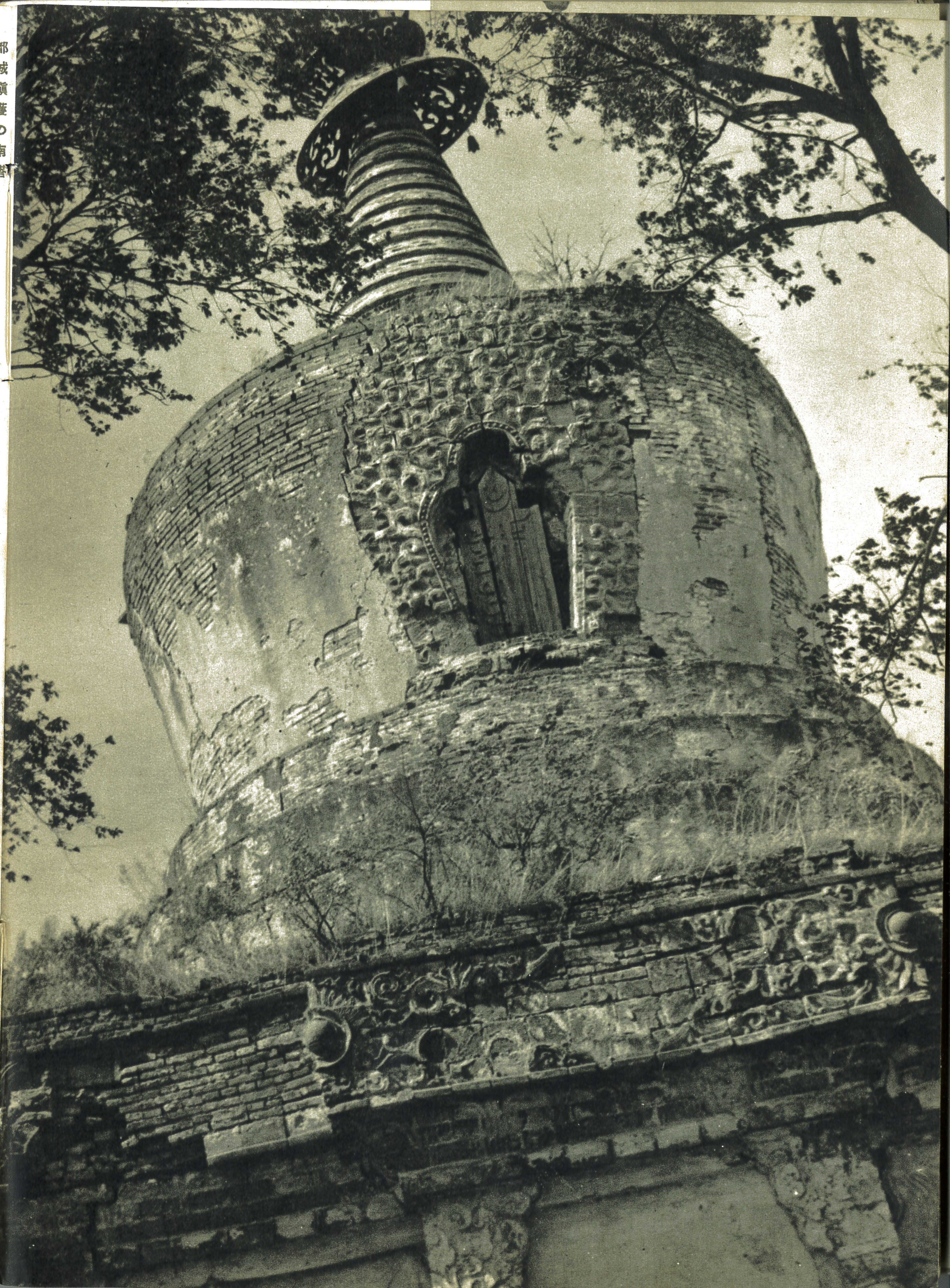


北陵

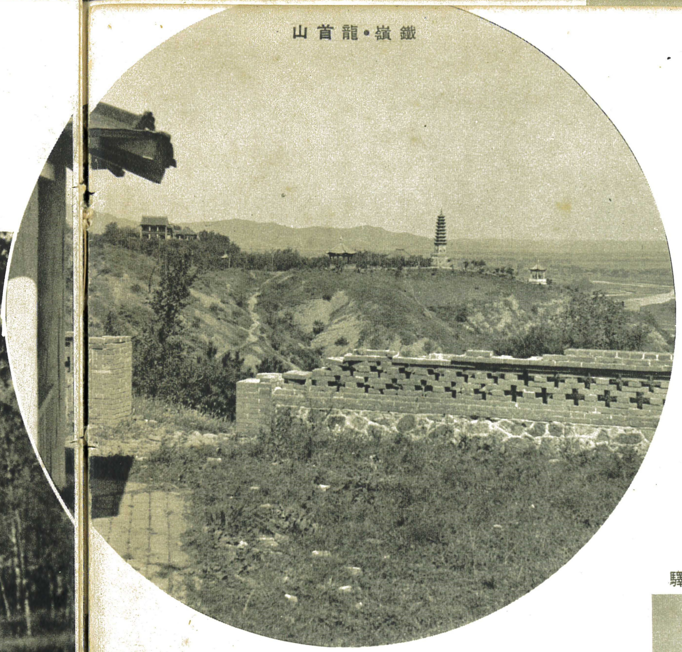
東陵



都城鎮護の南塔



鐵嶺・四平街・公主嶺


鐵嶺・龍首山


四平街驛


四平街の街

鐵嶺・四平街・公主嶺は奉天・新京間の要驛である。
鐵嶺は遼河の本流に近く發達した町、綿糸布の産地として知らる。城北に白塔あり、龍首山の展望絶佳。
四平街は平齊線の分岐點。交通上の要衝。
公主嶺は海拔七百呎の高地、松花江・遼河の分水嶺である。有數の大豆發送驛としても有名であるが、廣大な滿鐵農事試驗場は天下に知名である。

公主嶺農事試驗場




場內放牧

國都新京



建設途上市街景観



假宮延府



國務院



外交部



國都建設局



中央銀行

躍進途上＝新京

大地の眞唯中に、忽然として高層建築が蜃氣樓のやうに出現する。滿洲國帝都新京特別市である。舊名長春。人口約二十五萬。羅馬一日にして成らず――然しながら五族協和して此の亞細亞の聖業に邁進しつゝある今日、模範的近代都市の出現はこゝ數年を出ぬであらう。
政治・經濟・軍事・交通の中心として此の大心臓は、日夜休みなく鼓動しつゝある。



驛ホーム



新京驛前廣場―道は八方へ



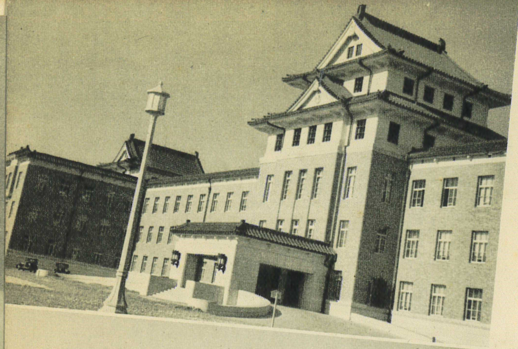
新京の動脈・中央通



西公園



忠靈塔



大日本全權府



關東局

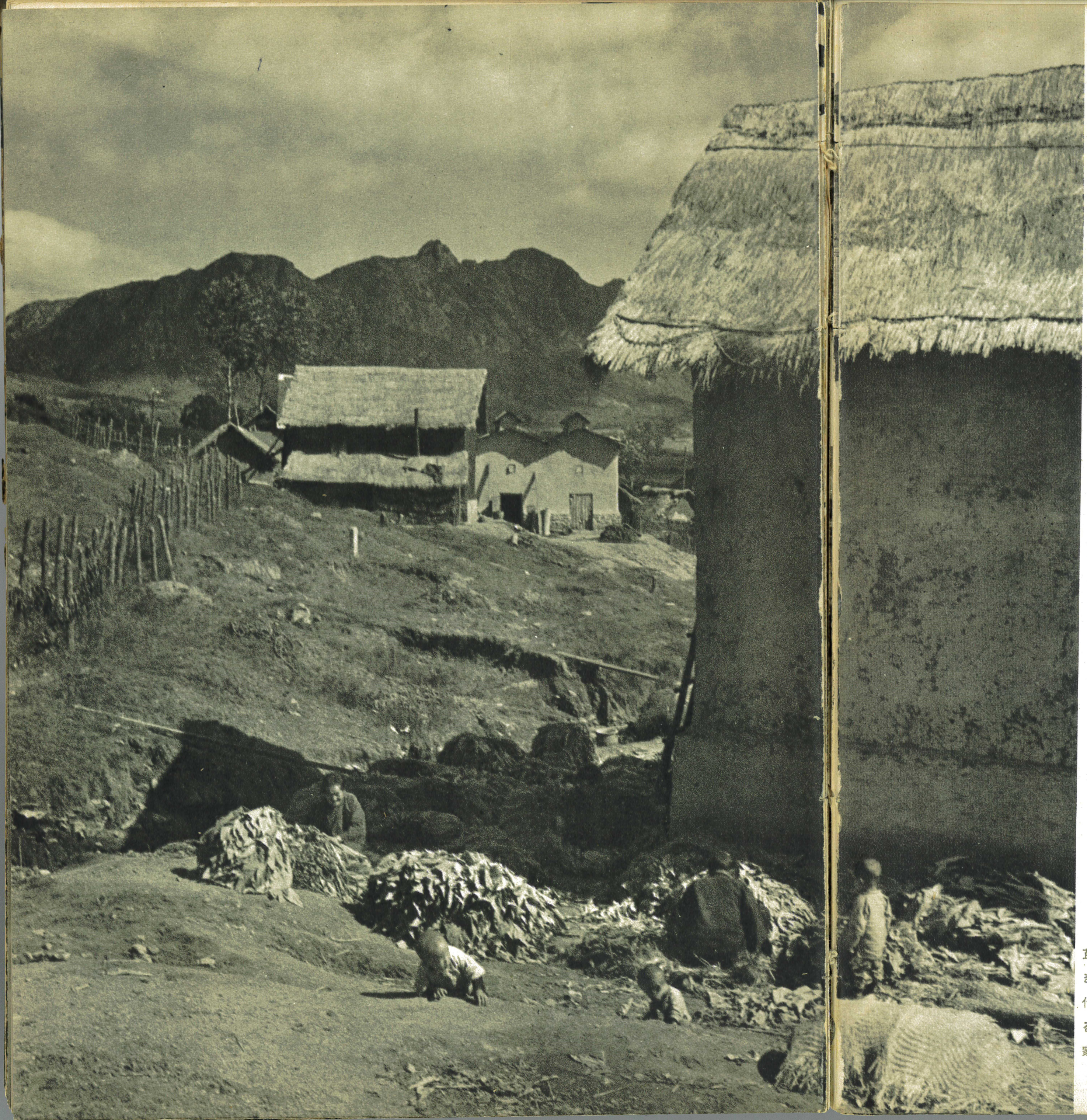


電々會社

建設さまぐ＝新京



○國都建設第一期（五ヶ年）人口約三十萬抱擁、第二、第三期完成の曉には人口百萬、面積二百平方粁の計畫。
○都市は道路から―アスファルト、主要道路は幅員六十米の三線式、電線など街の雜物は皆地下埋沒、隨つて電柱のない街。
○電車のない街、交通機關は自動車・馬車・洋車。
○諸官衙は大同廣場。



莨を作る家

安奉沿線

安東・奉天間の鐵道を安奉線と言ふ。滿鐵本線の平坦變化なきと異り、滿洲には珍らしく山川の風光愛すべく、わが耶馬溪に見るやうな景観を呈してゐる。

高麗山・鳳凰山は南畫に見るやうな奇勝、太子河・鶯谷は夏の遊樂地、五龍背は溫泉場として名高い。古蹟や傳說が多く、沿線一帶は日露役の戰蹟である。

本溪湖は鐵鑛・石炭の產地、柞蠶・煙草は本沿線の產物である。



莨畑



柞蠶

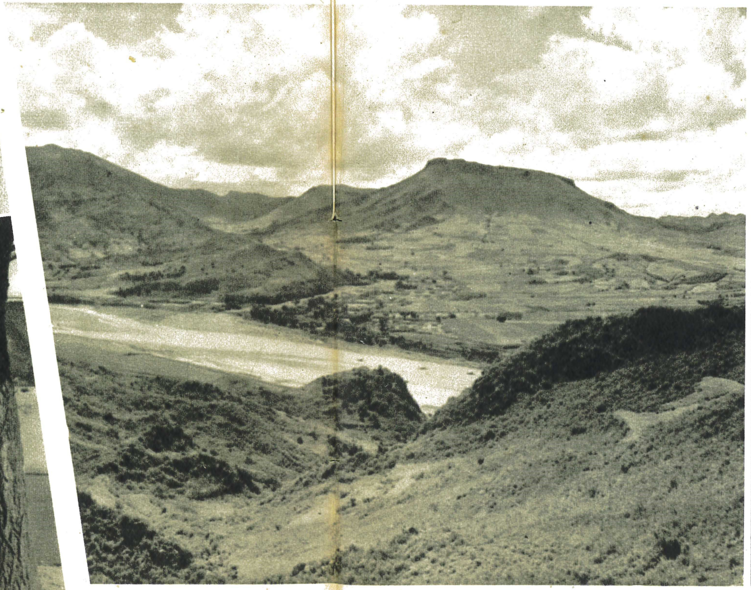
沿線風景・安奉線



本溪湖煤鐵公司



いでゆ五龍背



平頂山



高麗城址



雞冠山



鷲谷

流す筏



滿々たる流水鴨綠江



國境の街・安東

鴨綠江と言へば安東を思ひ出す。然し現在の安東は鴨綠江の生命であるばかりでなく、日滿連絡上に特殊の意義と使命を有する街となつた。人口約二十萬。材木・豆粕・柞蠶の取引が盛んであり、これ等に關聯する諸工場も多い。

安東驛前廣場



鎭江山の櫻花



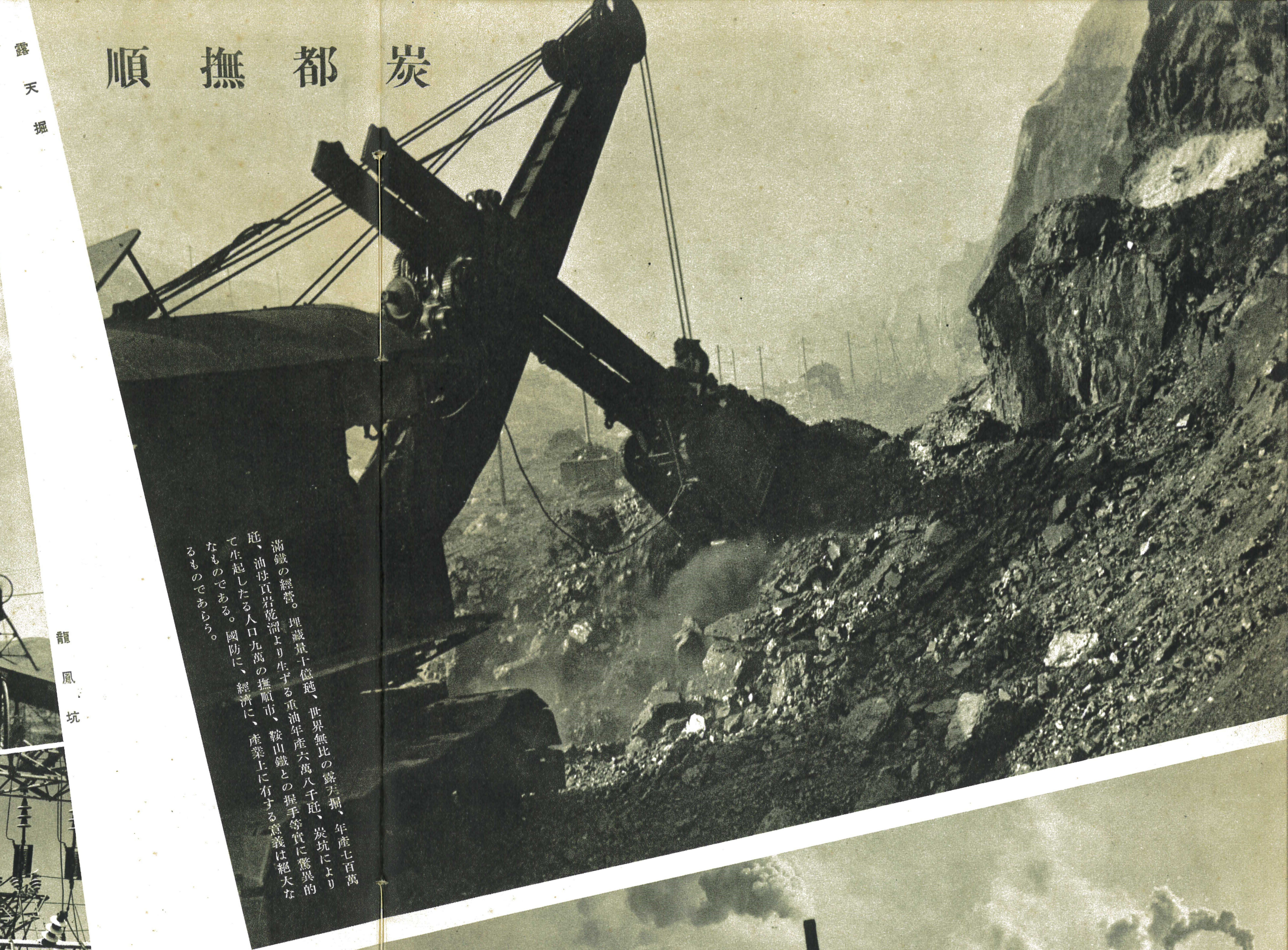
貿易の盛況



炭都撫順

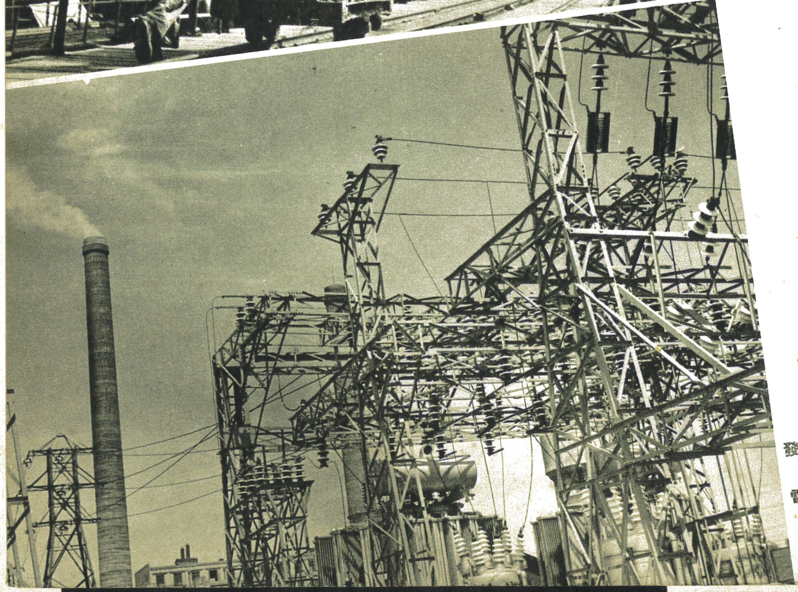


龍鳳坑



露天掘

滿鐵の經營。埋藏量十億瓲、世界無比の露天掘、年産七百萬瓲、油母頁岩乾溜より生ずる重油年産六萬八千瓲、炭坑によりて生起したる人口九萬の撫順市、鞍山鐵との握手等實に驚異的なものである。國防に、經濟に、産業上に有する意義は絶大なるものであらう。



發電所



オイルセール工場

撫順點描



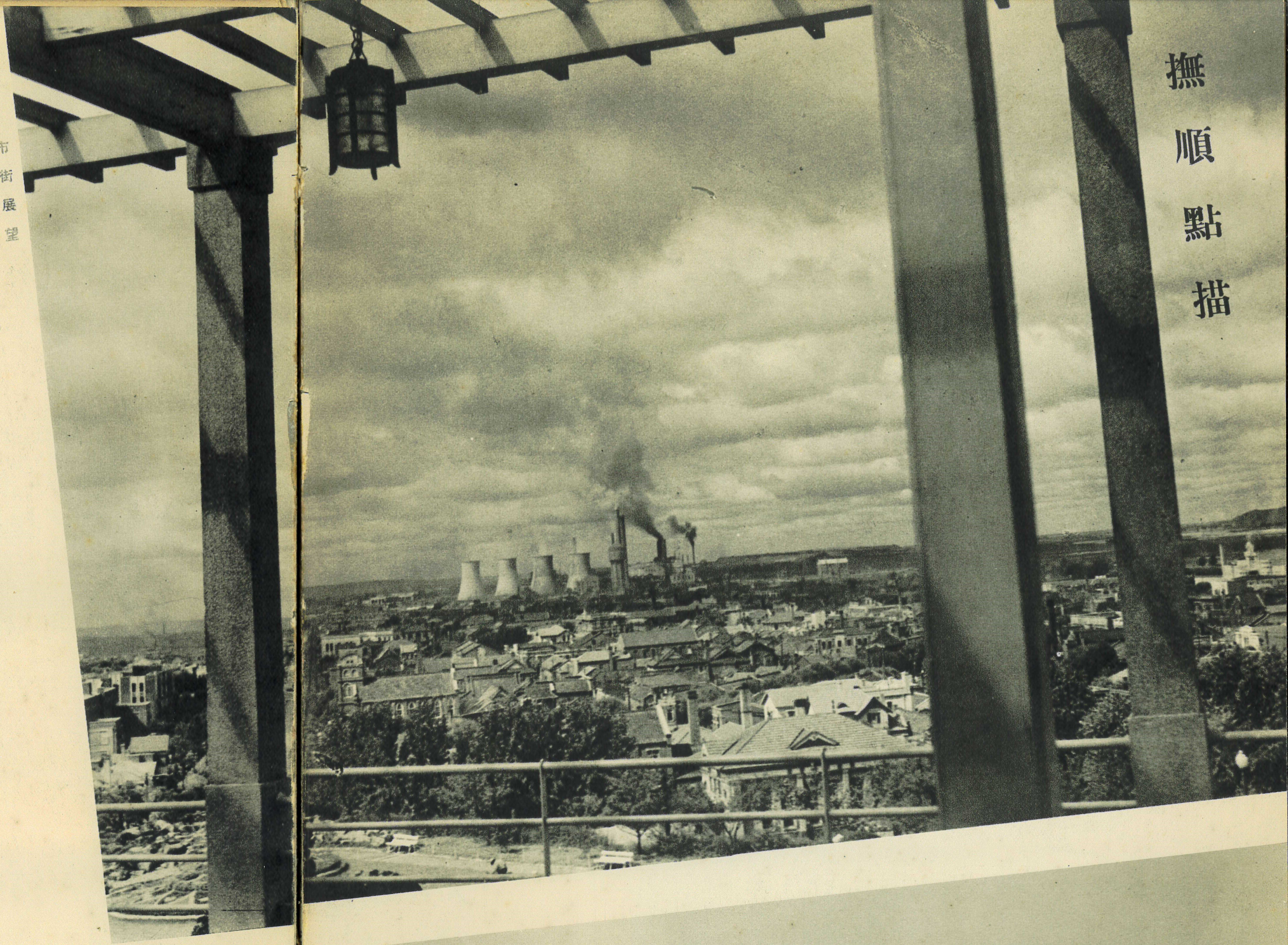
炭礦事務所



撫順病院



炭礦ホテル



市街展望

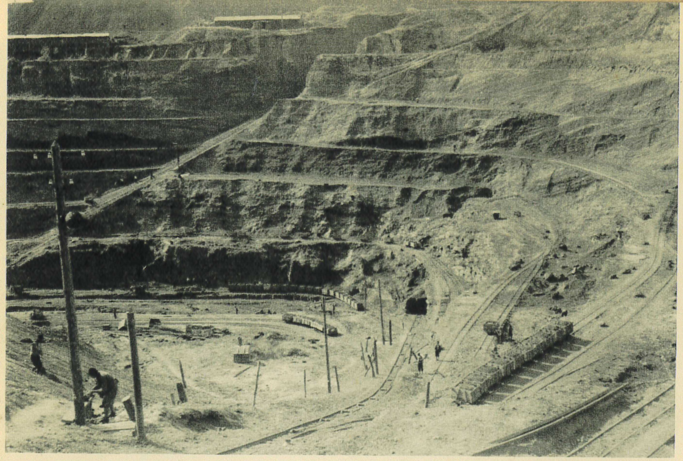


ゴルフリング

詩情　撫順城







西安炭礦



柳河



通化・河は鴨綠江支流

奉吉線風景

奉吉線とは、東山地方沃野より産する大豆・米・石炭等の産物を輸送する産業線路名である。

山城鎭・海龍・西安は沿線の主要驛。特に山城鎭附近には鮮人の水田を開墾する者が多い。



山城鎭



朝陽鎭



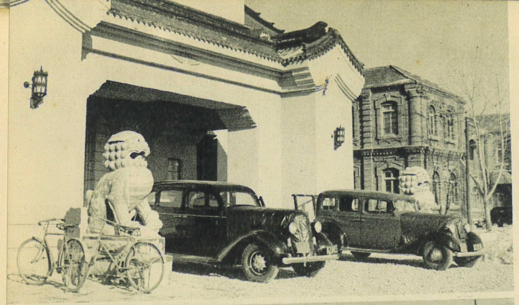
梅河口驛

吉林

滿洲の京都と呼ばれてゐる。それだけ風光に飾られ、古蹟エピソードに惠まれてゐる。都人士の來遊するもの多く、龍潭山・北山の景勝、夏は松花江の船遊絶可である。現在人口十四萬餘。省公署・吉林鐵路局等があり、學府としても有名である。



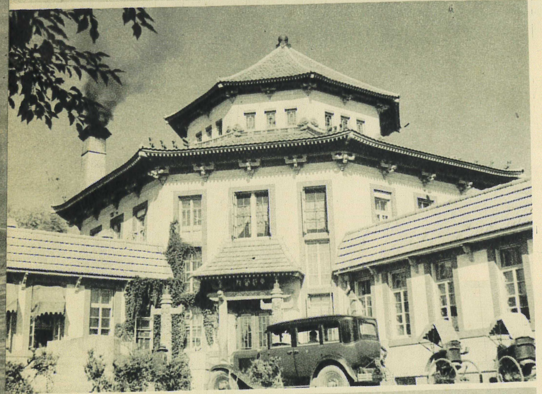
市街遠望



省公署



鐵路局



東洋醫院



高等師範學校



松花江の筏



市街

情趣掬すべし

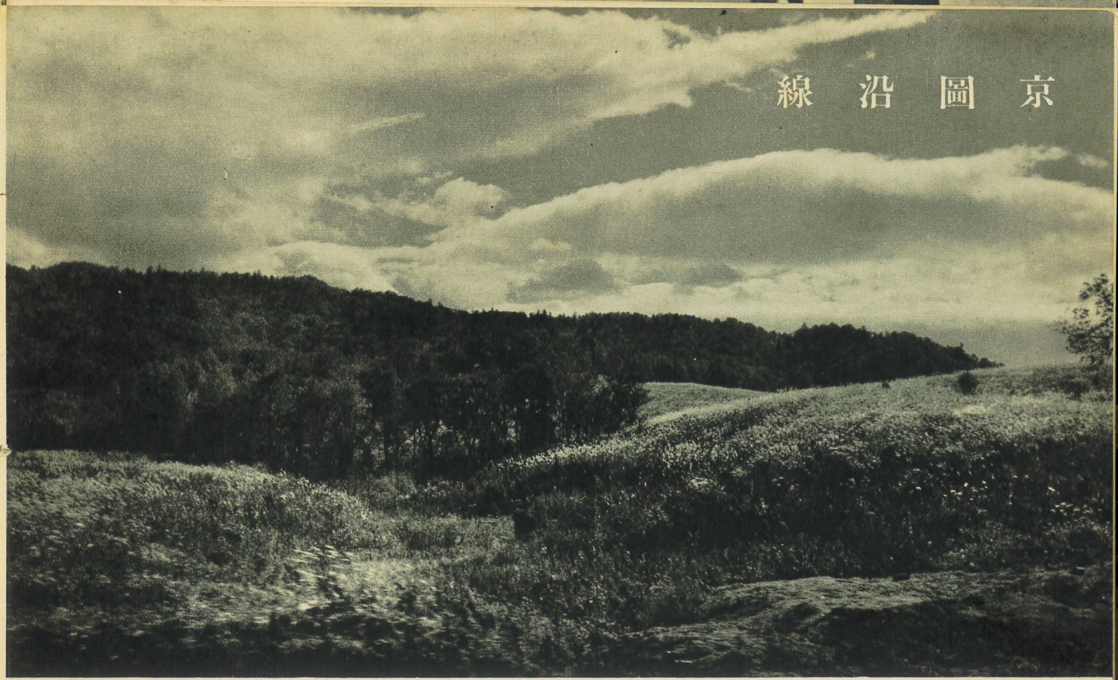
吉林松花江の鵜飼







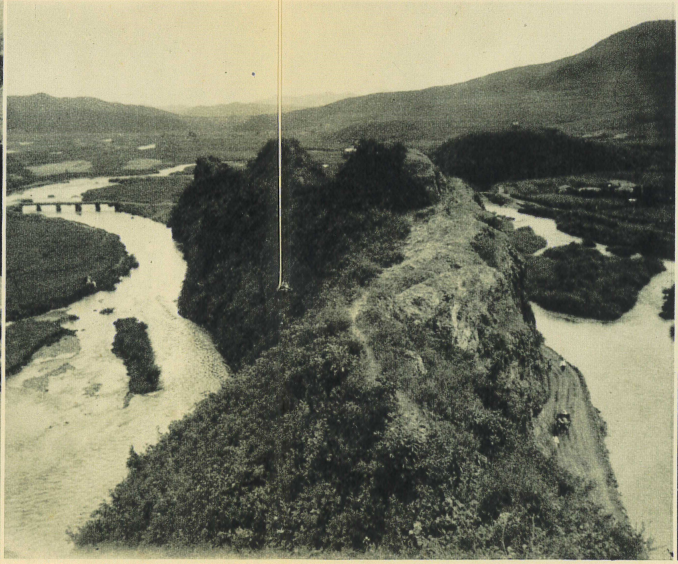
京圖沿線



老爺嶺



繁榮の敦化



京圖線・明月溝



拉濱線との分岐點・拉法



蛟河驛

京圖線とは、新京・圖們間の交通幹線である。此の鐵道の意義は北鮮の三大港清津・雄基・羅津と連絡され、日滿最短交通路と言ふにある。

此の鐵道地域は哈爾巴嶺山脈を以て地理的人文的に全く二分される。即ち、以東は山岳と森林地帶であり、以西は間島地方の沃野、住民の八割以上は朝鮮人である。

延吉は間島省の政治經濟の中心地、人口約二萬三千人、敦化は京圖線中の主要驛、農産物の集散地、人口約六萬五千人。

本沿線の特産物は鑛物・米・材木等である。



銅佛寺

沿線遍歷＝京圖線



葦子溝驛



朝陽川



延吉



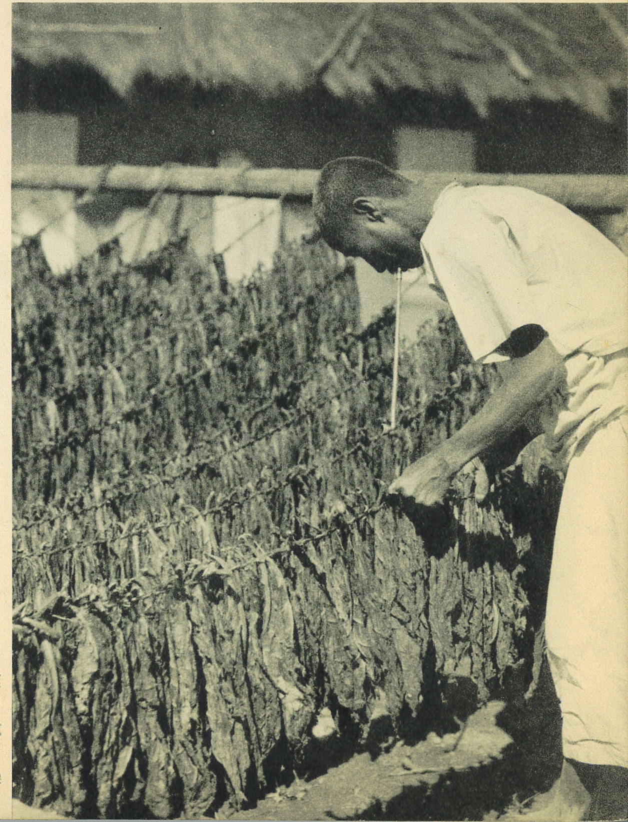
莨畑



女稅關・圖們驛



圖們江鐵橋



莨乾燥

林業

滿洲國にとつて林業も亦農業に匹敵する重要產業である。現在立木面積二千二百萬陌、立木蓄積量三十七億立方米である。現在未だ原始的伐採の域を出ないが、將來は森林鐵道の建設、電力の利用等に依り大いなる發達性を有してゐる。



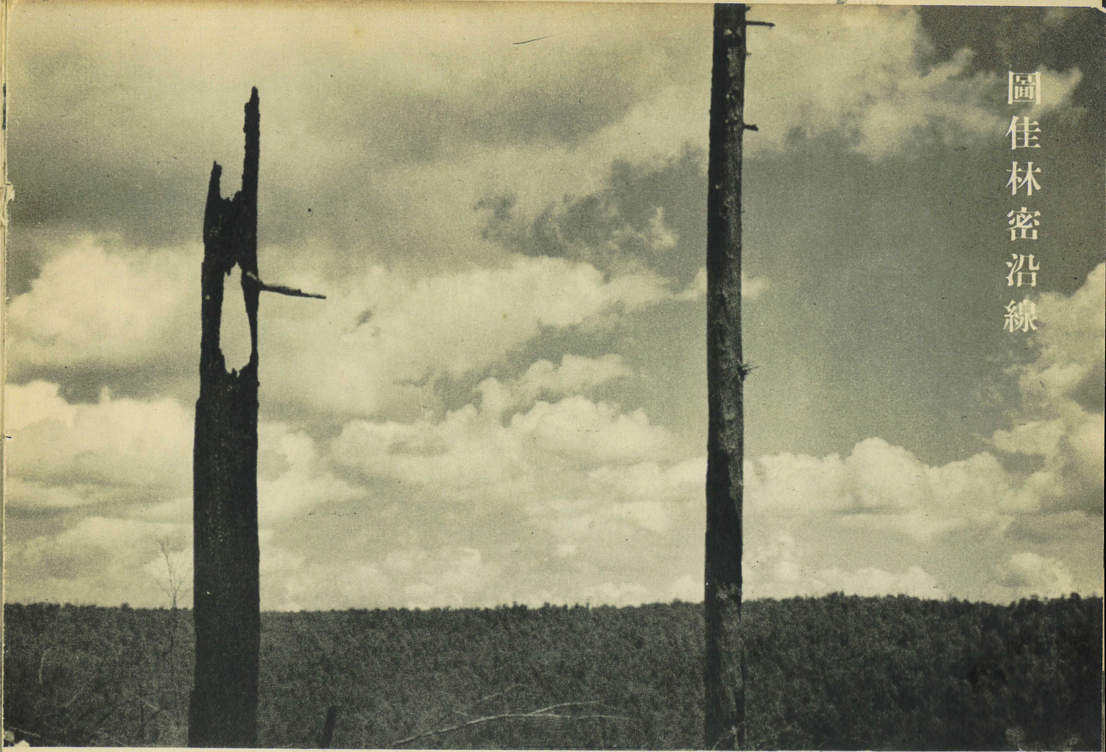








圖佳林密沿線



老松嶺

鏡泊湖の風光



圖佳線・林密線は、東滿國境に添ふ重要産業線である。又軍事上・交通上の意義も重大である。

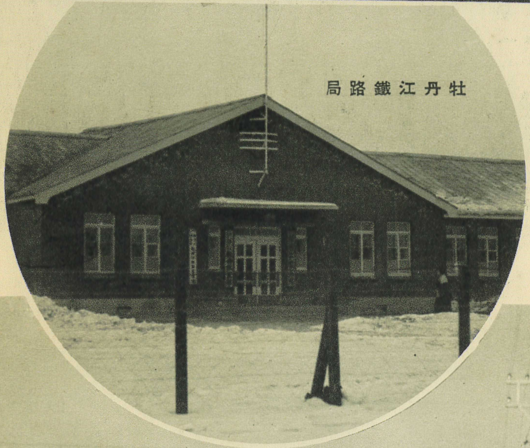
沿線の産物は農産物・材木等である。

主なる街に東京城・寧安・牡丹江・佳木斯・密山・虎林等がある。東京城は舊渤海國の首都、牡丹江は飛躍的新興都市、佳木斯は松花江岸有數の街、虎林は蘇國の星を見る國境の街である。

又拓務省移民にも關係深く、四ケ集團の生立日に健全なるものがある。



古昔の夢はかなし東京城



牡丹江鐵路局



嘗ての一寒村今や人口五萬の牡丹江

續・圖佳林虎沿線

林口





ウスリー江と虎林



勃利



佳木斯忠靈塔

佳木斯市街



大陸の開拓者・移民









佳木斯・移民團村役場



トラクター・佳木斯



豊穣

現在拓務省移民五、鐵路自警村十四、鮮人安全農村五、自由移民二であつて、着々その業を基礎づけ、その可能性を暗示してゐる。今や移民は試驗期を過ぎて、大量實施時代に移つた。狭き島國に住む日本人は、有り餘れる土地を有する此の滿洲國に、日本民族の理想實現の第一着手として入植すべきである。さは言へ吾等は、その最初に於て幾多の匪賊と戰ひつゝ、而も完全に生き拔き着々とその績を擧げた第一次第二次移民の人々に、先驅者としての讃辭と感謝をば捧ぐべきである。



刈入



黒山頭自警村



天照農村



天理村



安全農村（鮮人）



第二松花江鐵橋

京濱沿線

ハルピン——新京を繋ぐ動脈。舊北鐵線の一部。昭和十年三月蘇聯より買收。次でゲーヂ變更。特急アジアはハルピン——大連間を約十三時間。

産物は農産物。主要なる街・寛城子・陶頼昭・窰門・雙城堡。

双城堡



伐採の跡



拉濱沿線

北滿の特産物を蒐めて、京圖線に連絡する拉賓線は、哈爾賓に始まり拉法に終る。

産物は、農産物・木材・石炭等である。主要なる街は新站・山河屯・五常である。

風光明媚、秋光殊に佳である。

新站の木材

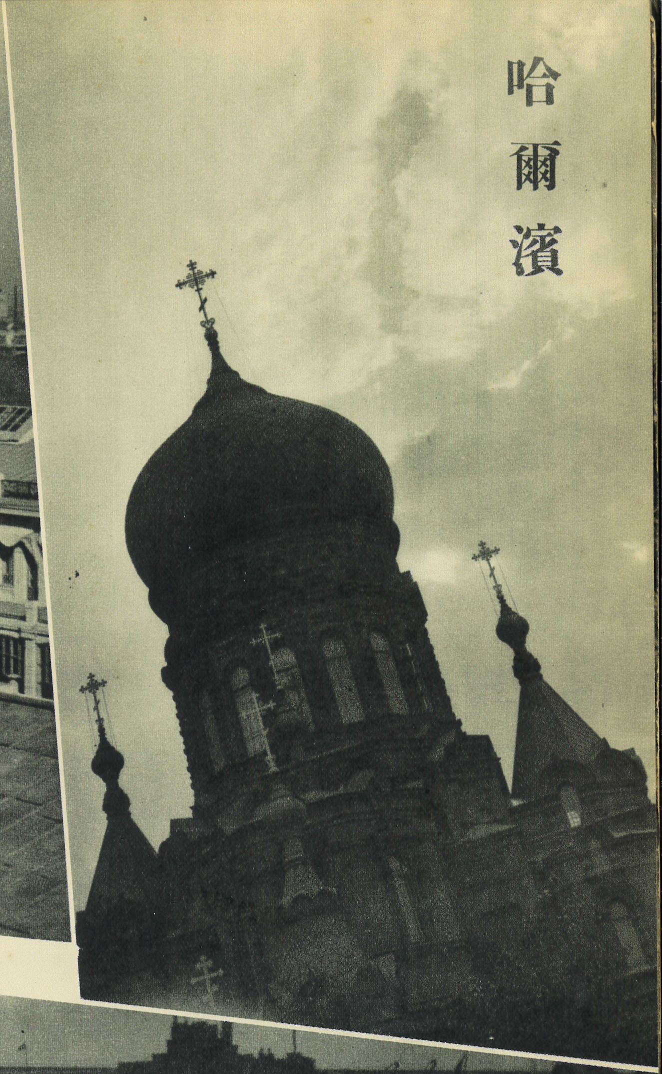


五常

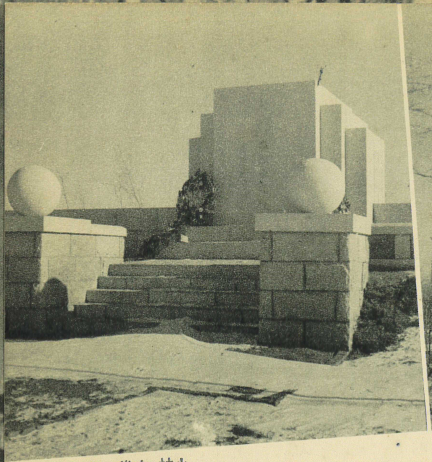


哈爾濱

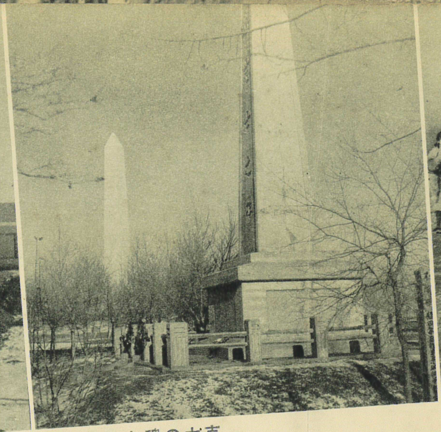








小林・向後二烈士の碑



志士の碑と忠靈塔



哈爾濱神社



哈爾濱驛



濱江省公署

エキゾチック・ハルビン

人口五十萬。内日本人約一萬五千人、露西亞人約四萬人、その他三十餘種族の雜居である。以てその多彩を知るべきである。北滿政治・經濟・交通の中心地として各種官公署がある。三十年前帝政露西亞の極東經營の根據地として創造せられたる街である。

モスコーを模したと稱する街の樣相は、まこと北歐風に清楚にして落着きあり、寺院と石疊と街路樹の姿は遊歩に適すべく蹄の音高く疾驅するロシア馬は、今尙貴族生活の名殘をとゞめてゐる。

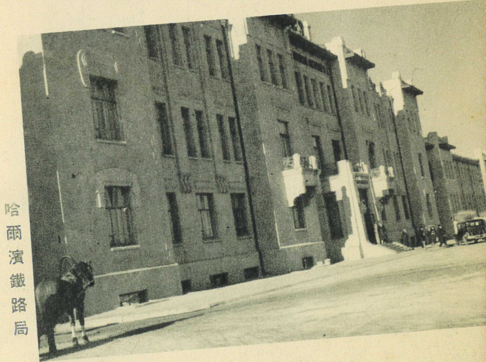
馬家溝・ナハロフカには白系露人、傅家甸は純支那式グロ街、埠頭區には日本人多く、キタイスカヤ附近を闊歩する美人の髪は大抵ブロンドである。耽美主義者の杖を止むるもの多く、爲めに滿洲國はその惡習を矯正すべく努めつゝある。

松花江は春夏秋冬交通を便し、江防艦隊の根據地、夏にはヨットの周遊水浴を以てにぎはふ。

忘れ得ざるは郊外に聳ゆる沖・横川の志士の碑、驛頭に戰慄する伊藤公狙擊の跡！



特別市公署



哈爾濱鐵路局

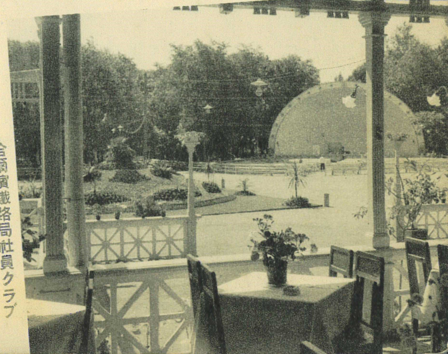


新市街

キタイスカヤの夜



傅家甸



哈爾濱鐵路局社員クラブ

ハルビン點描















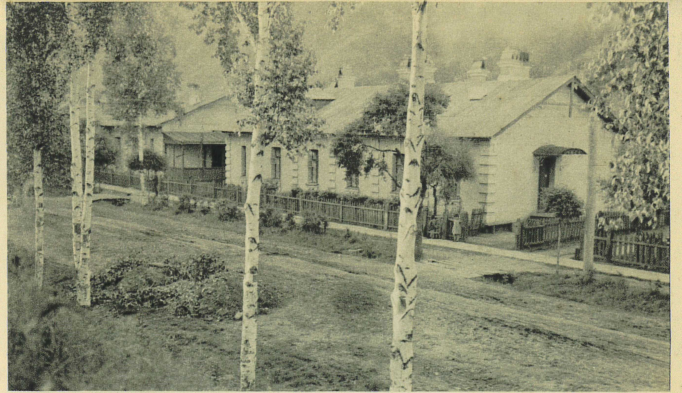












凉風の一面坡



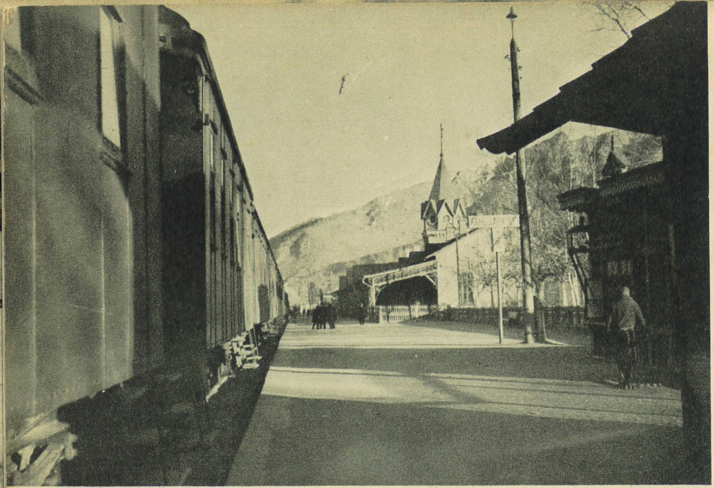
葦沙河驛



大平嶺



高嶺子附近



横道河子驛



綏芬河驛　關東軍司令部檢閲濟



向ふ蘇國の山見ゆる綏芬河　關東軍司令部檢閲濟

濱綏沿線

哈爾賓を發して長驅東行——綏芬河に至る鐵道を賓綏線と言ふ。地勢は丘陵地をなし密林地帶多し。木材を產す。

沿線一面坡は輕井澤の如き避暑地。横道河子は中間密林地帶の主要驛。牡丹江は軍事・交通・物資集散上の主要地として最近飛躍を遂げたるもの。綏芬河は浦鹽へ至る國境の街として情勢の緊迫を覺ゆる街。



思出の昂々溪

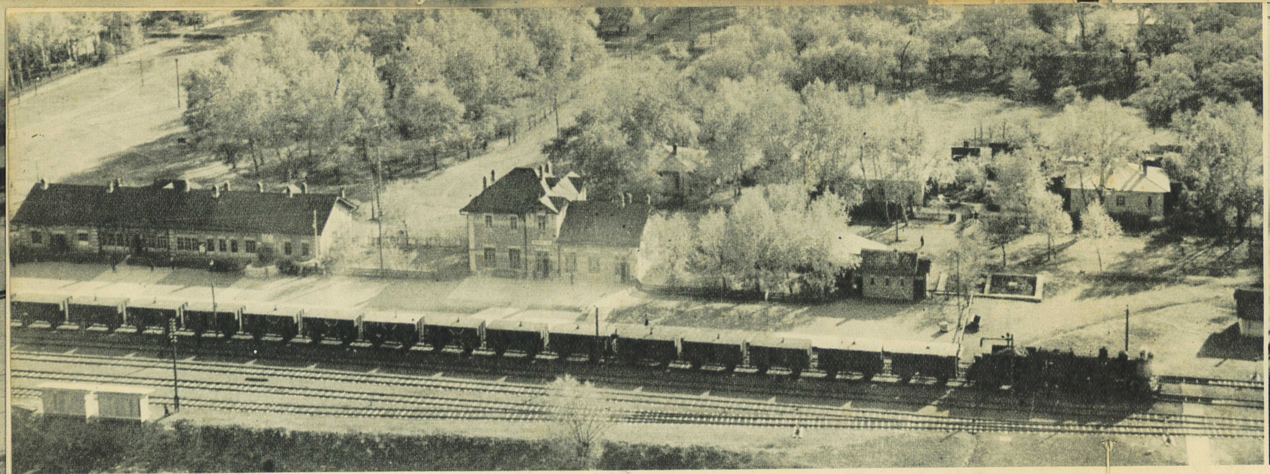
興安嶺を越えて
濱洲沿線

ハルビンからチチハル附近迄は沃野千里、大豆の産地。白樺・落葉松密生する興安嶺を越ゆれば草原コロンバイル地方。蒙古風俗を展開して、砂丘に點々する包（天幕）は、かの成吉汗の雄圖を想起せしむ。

ハイラルは此の地方の政治・經濟の中心地。獸毛・獸皮の取引盛んである。



沿線新炭坑



扎蘭屯

礦石運搬



沿線スケッチ

濱綏・濱洲



可愛いロシアの子供達



社交と散歩と行樂好きの彼氏、彼女達です。淋しい田舎にとつては、驛こその舞臺である譯です。なぜかなら、汽車には他國人や隣人の香りがあり、流行が花のやうに載つてゐるのですから……。

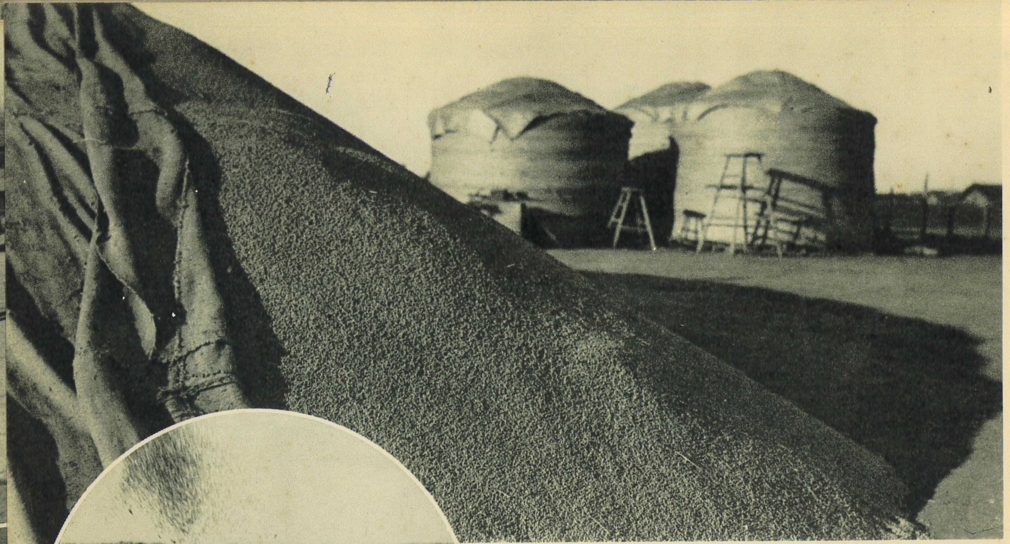
五月の子供等



避暑地巴林



滿人物賣り



散積大豆



大豆風揚

特産物

滿洲の主なる農産物は大豆・高粱・粟・玉蜀黍・稻等であるが就中大豆及高粱は特筆すべきものである。大豆は世界産額の七割を占め産額四〇九二八四五瓩、高粱四一一一七七七瓩。粟三〇七七六八二瓩、玉蜀黍二一二一五五三瓩、其他の雜穀を合すれば總産高一六、二六〇、七二二瓩、當に農業滿洲國の全貌を語るものと言へやう。



播種



大豆收穫





大豆畑

大豆―特産物風景

滿洲の生命は大豆にあると言つてもいい。大豆は豆油・豆粕の原料として原豆のまゝ、米國・獨逸・支那・日本等に輸出される他、滿洲各地の油房でも加工される。

秋も過ぎて冬。馬車・橇をもつて奥地から、線路によつて集散地を經て海港に、所謂特産物出廻り風景を描出する。



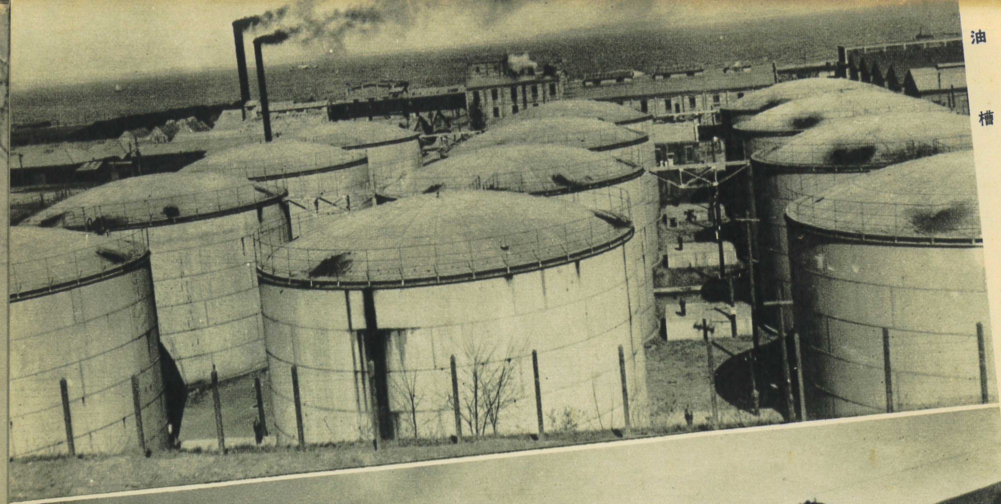
輸送



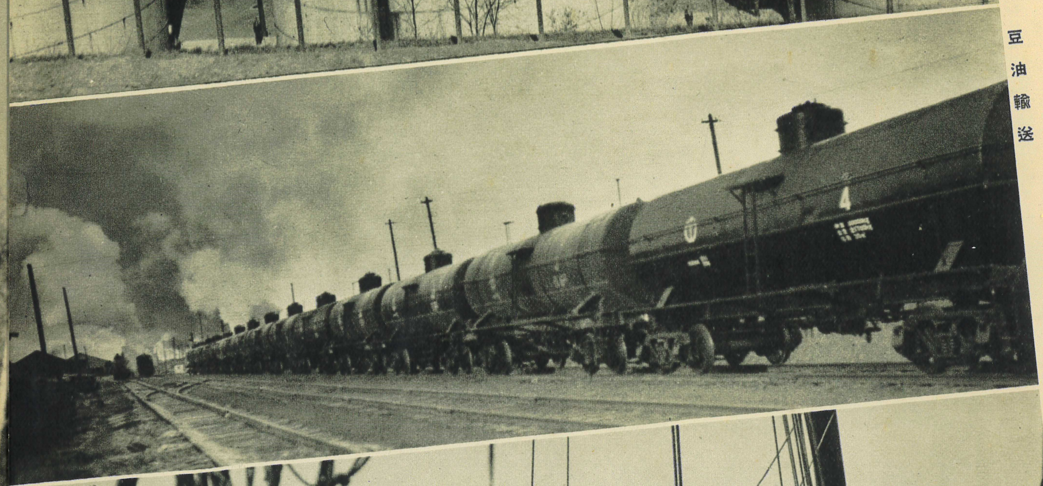
輸送



驛の野天積



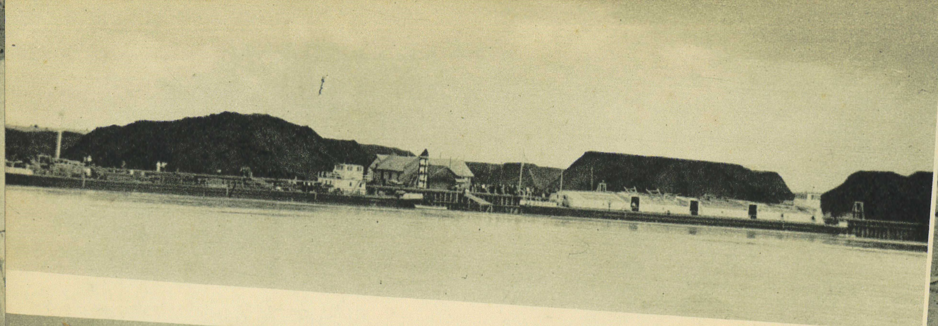
油槽



豆油輸送



船積



石炭の蓮江口



三姓碼頭



三姓市街

松花江沿岸

北滿洲の農業・水運・產業は松花江をぬきにしては考へられぬ。北滿の主要都市哈爾賓・齊々哈爾・吉林等も、皆此の江岸に發達した。殊に此の流域は北滿の穀倉として豐富なる農產物を產し、全滿の八割を占むる。

沿岸貿易年額約五千萬圓。數量百萬瓩。主貿易品は穀物四七萬瓩、石炭十八萬瓩、木材二萬瓩等である。

哈爾賓より下流同江附近までには富錦・佳木斯・依蘭・道河・木蘭等の孰れも人口二、三萬の市街があつて、農產物、石炭木材・皮革・阿片等の集散に活況を呈してゐる。



佳木斯碼頭



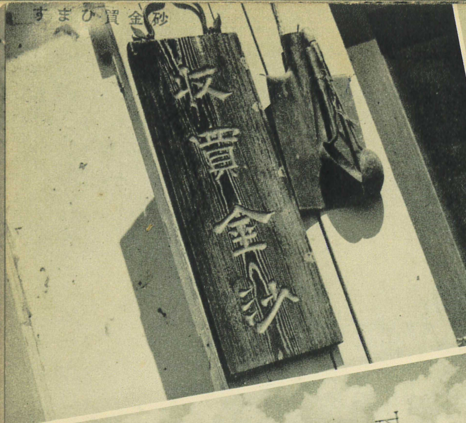
富錦



同江の町



松花江と黒龍江の合流點・同江



砂金買ひます



蘿北



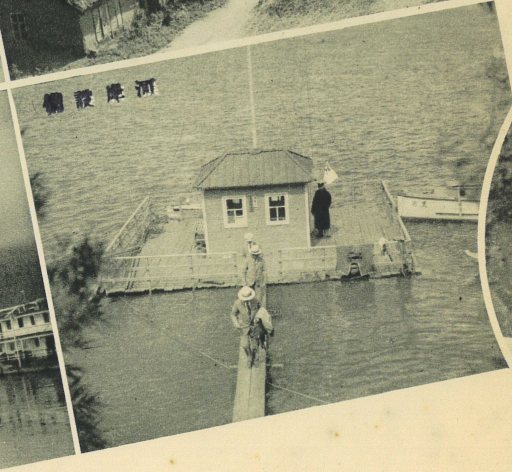
鷗浦



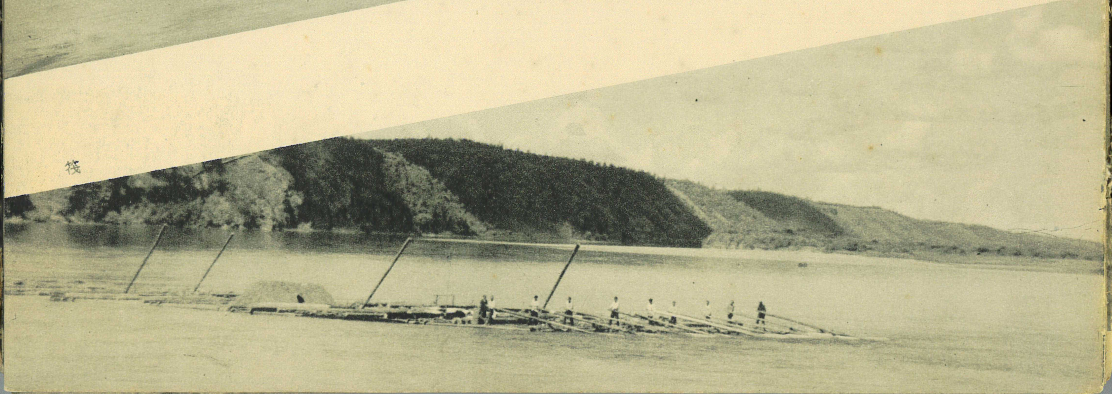
奇克特



最北端の漠河



河岸設備



筏



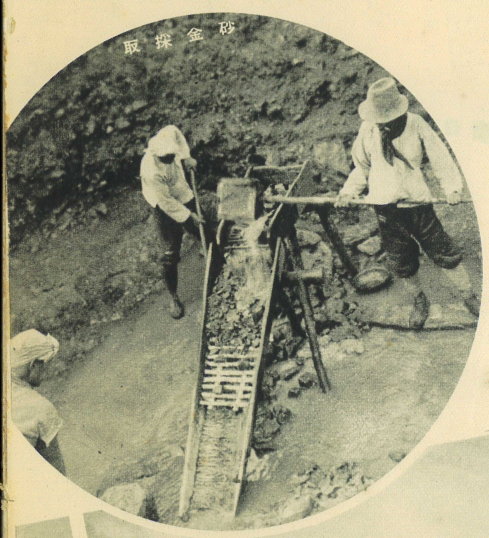
オロチヨン



満露混血児

黒龍江

北黒線成立迄は國境方面唯一の交通路たりし黒龍江。蘇滿國境を流れて蜒々四千餘粁。世界第九位。随つて國境諸都市は、皆此の江岸に息づいてゐる。沿岸一帶は有名なる砂金木材の產地。水產物も亦見逃すことは出來ない。上下する船舶數約九〇〇隻、江防艦隊の威容は又格別である。



砂金採取



上流

濱北沿線

世界的に有名なる大豆は、その大半を此の沿線地方より産する故に、此の鐵道の意義は明瞭である。

海倫・綏化・呼蘭は孰れも農產物の大集散地。人口二萬内外。

齊北線

賓北線と同様の意義を有する。北安鎭は兩鐵道及北黑線との結合點。往年の一寒村今や飛躍の新興都市。チヽハルは人口約十萬、政治經濟都市。チヽハル鐵路局の所在地。



チヽハル鐵路局



克山



訥河



呼蘭の街



綏化



海倫



北安鎭



チヽハル全景

北黒沿線

蘇領ブラゴエシチエンスク市と黒龍江を挾む對岸の街は大黒河である。
大黒河と北安鎭を結ぶ鐵道が北黒線である。
沿線龍鎭・辰清は新興の町。璦琿は七十餘年前、淸國が露國に黒龍江以北の割讓を約した所謂璦琿條約締結地。嘗つて黒河と共に黒龍江防備の第一線となつてゐたものである。黒河は人口約二萬。黒河省の所在地、砂金の街でもある。尙此地方には滿洲のアイヌと言はるゝオロチョン族が住んでゐる。沿線産物は、北滿の穀倉に隣接して農産物・木材・砂金等である。現在滿洲國砂金産額の八割迄は黒龍江沿岸である。



北安驛



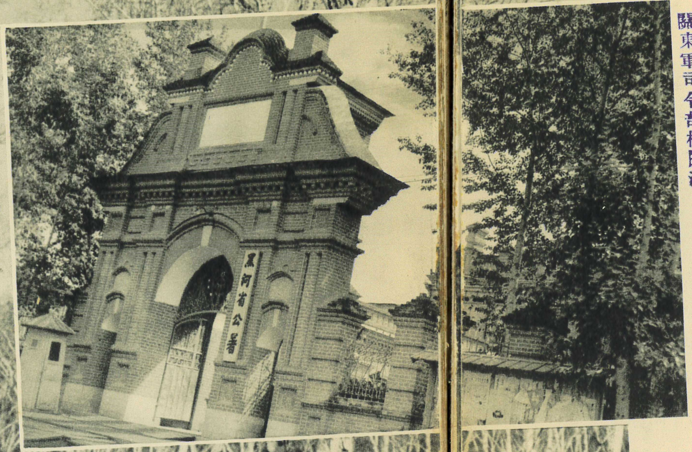
龍鎭



辰清



璦琿



黒河省公署



大黒河

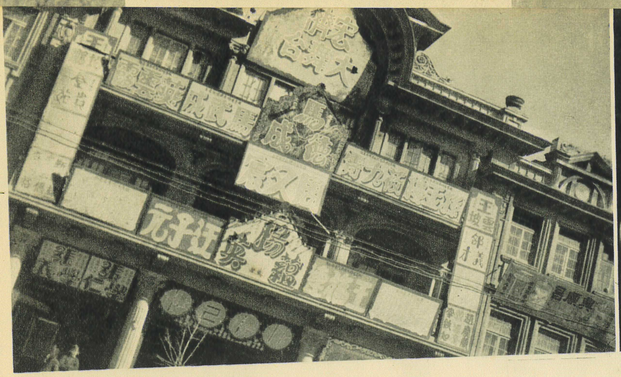
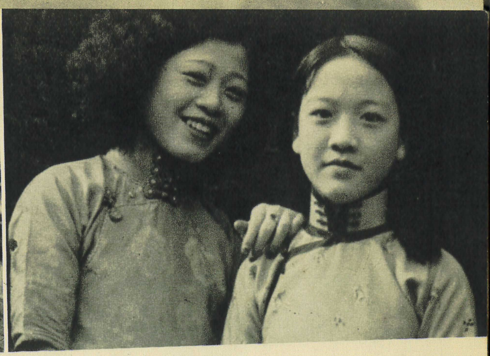


白樺の林







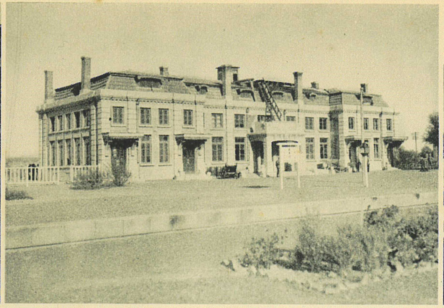
風俗





鄭家屯





大平川驛

平齊沿線

滿鐵線四平街より分岐して西方鄭家屯に至り、尙北上して齊々哈爾で終るは平齊線である。所謂東部內蒙古地帶で、涯なき草原・砂丘・曹達地が連り、その間に放牧の點々たるを見る。人煙稀薄なれども二、三殷盛なる市街を見る。鄭家屯人口約三萬五千人洮南は約五萬人。



遼河



洮南



彰武



通遼

大鄭沿線

大虎山――鄭家屯間、通遼は蒙古方面の商業中心地。人口約三萬人。羊毛・獸皮の取引地。最近阜新炭田の開發は將來を期待し得やう。



達爾漢種畜場



白城子



大賚の埠頭



前郭旗



農安

京白・白温沿線

新京を西に出で、平斉線と白城子に交叉するを京白線。尚西行興安嶺を貫いて温泉（ハロンアルシャン）に至るを白温線と言ふ。新建設線である。

主要なる街に農安・大賚・白城子・王爺廟等がある。名所には王爺廟近くの葛根廟・温泉がある。

白温沿線風景





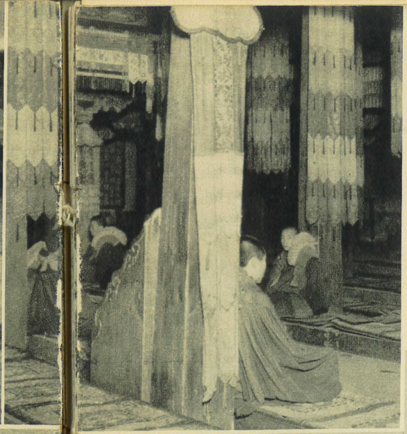
王爺廟

葛根廟・ハロンアルシャン――白温線

葛根廟　胡砂吹く蒙古の曠原に荘麗極まりないチベット式ラマ寺院を見出す事は、全く摩訶不思議の思である。

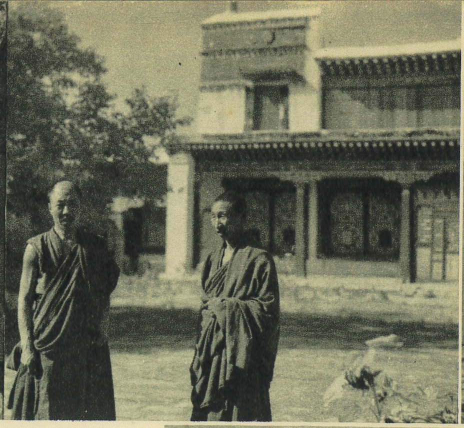
廟は、八寺、一千人を容るゝ三百の僧房よりなり、現在一活佛六百人餘のラマ僧あり、純然たる女人禁制の一大市街をなしてゐる。

ハロンアルシャン(温泉)蒙古の砂漠地に忽然湧出する此の靈泉は當然蒙昧の民にとつて宗教的對照となる。露天、石疊、蛇住むと言へば怪奇の想ひにかゝる。







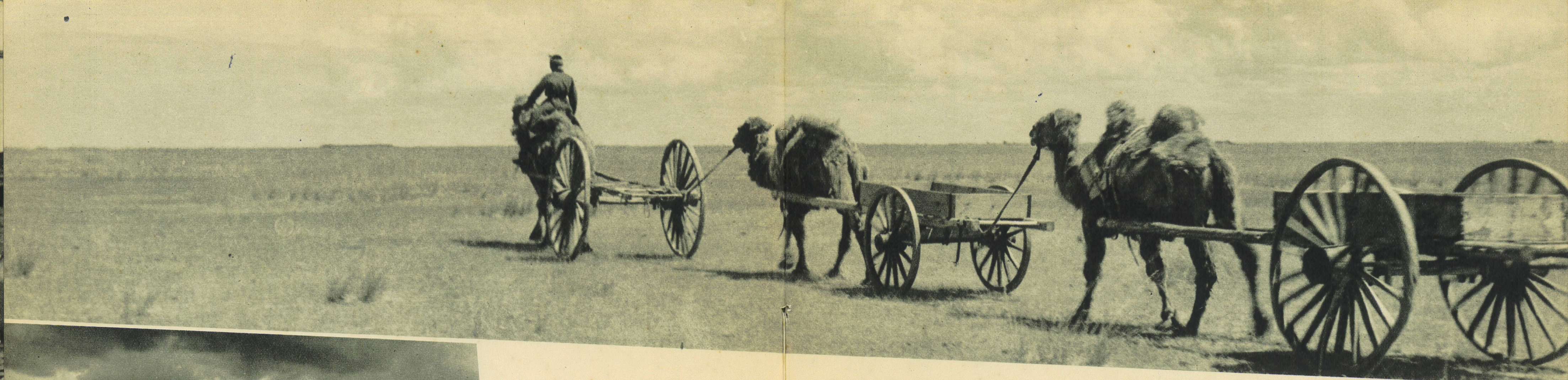
















蒙古風俗

砂漠と草原と放牧、騎馬と獰猛と成吉汗を思はするグロテスク蒙古。その飢渇の中に始めて不屈不撓の精神があり、その廣漠の中にこそ雄大なる野心がある。

史上比肩するなき征服をなせし蒙古。その壯圖の前にはアレキサンドルもナポレオンも當に顔色なかるべし。

その血は、我が大和民族と軌を一にするツングース族。他日この蟄伏の民族に、回生の輸血するは唯ぞ！





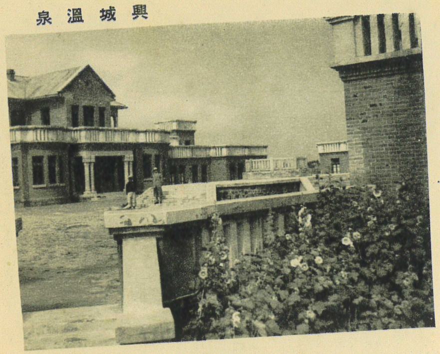
山海關驛



税關



築造中の壺盧島

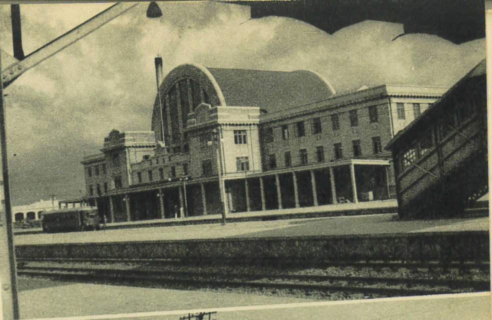


興城溫泉

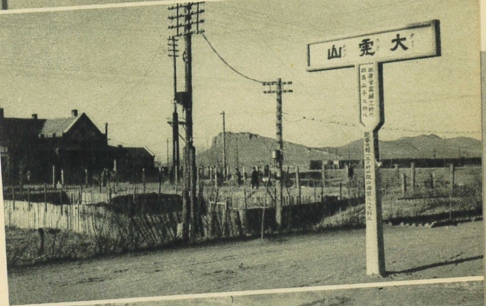
中國直通・奉山沿線

奉天より山海關に至る奉山線は政治的・經濟的に重大なる意義を有する。現在北支との連絡の爲め毎日奉天・北平の兩地から直通列車が運轉されてゐる。

沿線は所謂遼西地方で、古來滿洲と支那本土の交通路に當つてゐた關係上、到る所史蹟散在し地方色も極めて濃厚である。又殷盛なる都邑多く錦縣・山海關は代表的なものである、錦縣は鐵路局と古蹟の街。山海關は天下第一關、國境の街としてその特色を有し、滿洲事變の痕跡も生々しい。興城は溫泉境、壺盧島は熱河の開發と共に將來ある新興港。



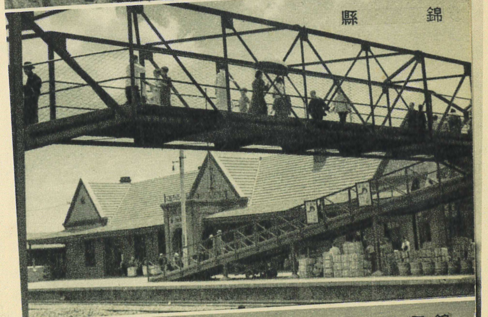
瀋陽（奉天）總站



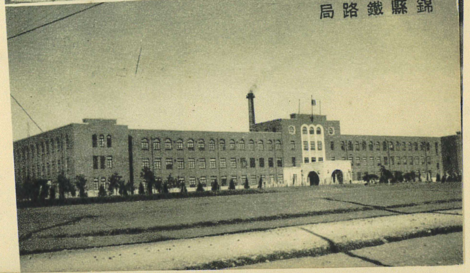
大虎山驛



名勝閭山



錦縣



錦縣鐵路局

天下第一關

秦の始皇が雄圖今何處！

消え殘る長恨萬里城！



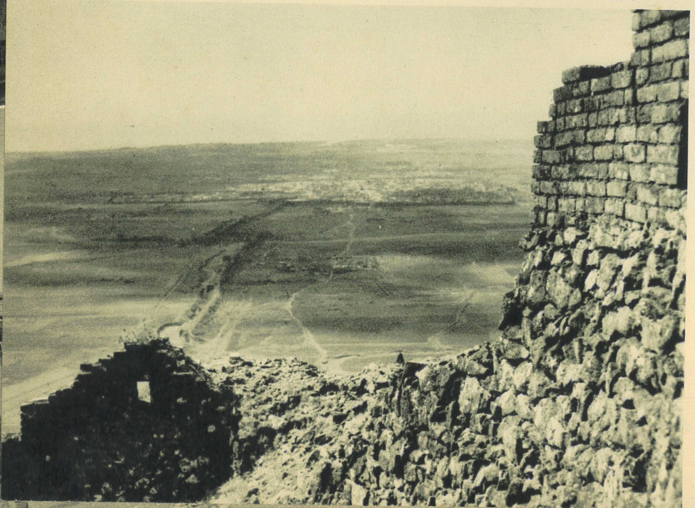


山海關樓門



勃海に望む長城

山海關遠望



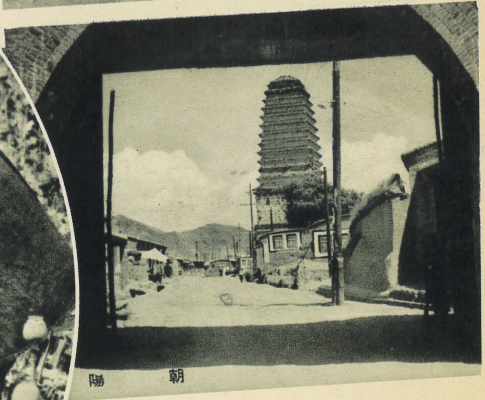
秘境熱河…錦承・葉峰線

砂漠と山岳の熱河。古蹟と名勝の熱河。綿と阿片の熱河。石炭と金鑛の熱河。その熱河の神祕も最近錦承・葉峰二線の開通によつて開かれた。

朝陽は人口二萬三千、有名なる三座塔の街。凌源は大凌河の水源地。人口三萬五千絹紬の産地。平泉はもと溫泉地、人口一萬二千、礦産氈毯の産地。葉柏壽は赤峰への分岐點。赤峰は人口二萬五千、礦産物、氈毯の産地、特に蒙古開發の據點。承德は熱河省政治・經濟・交通・軍事の中心地。


錦州（錦縣）


義縣


朝陽


北票・石炭の産地


けしの栽培


葉柏壽


赤峰


平泉


承德驛



ラマ廟



離宮內苑

熱河離宮とラマ廟

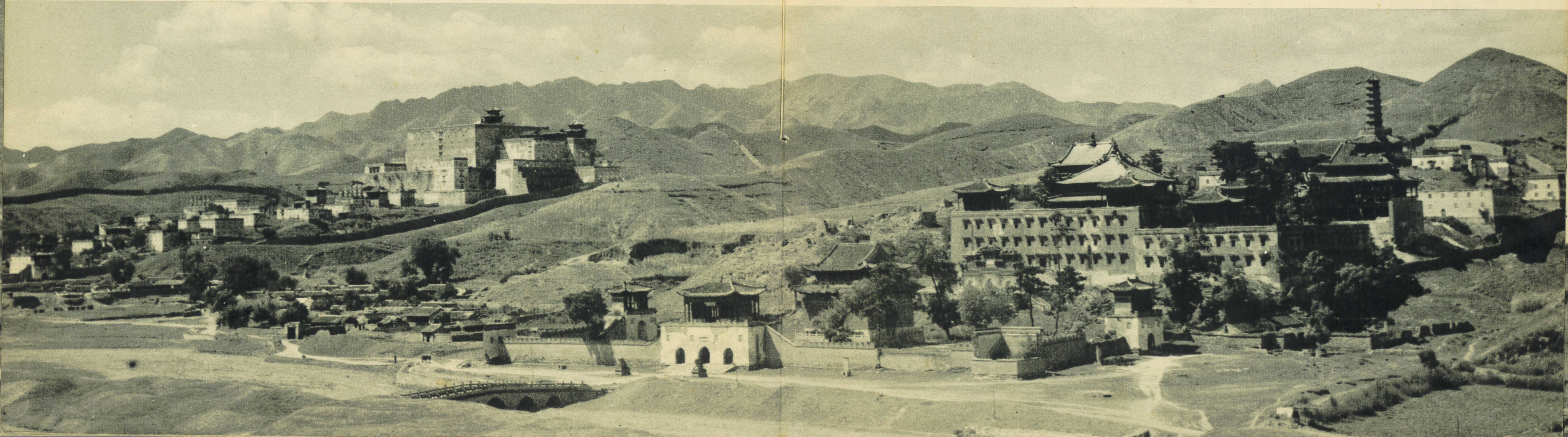
離宮は、約二百年前康熙帝時代に築造せられたるもの。熱河の名は離宮內を流るゝ河水が、冬も凍らざるより起源する。

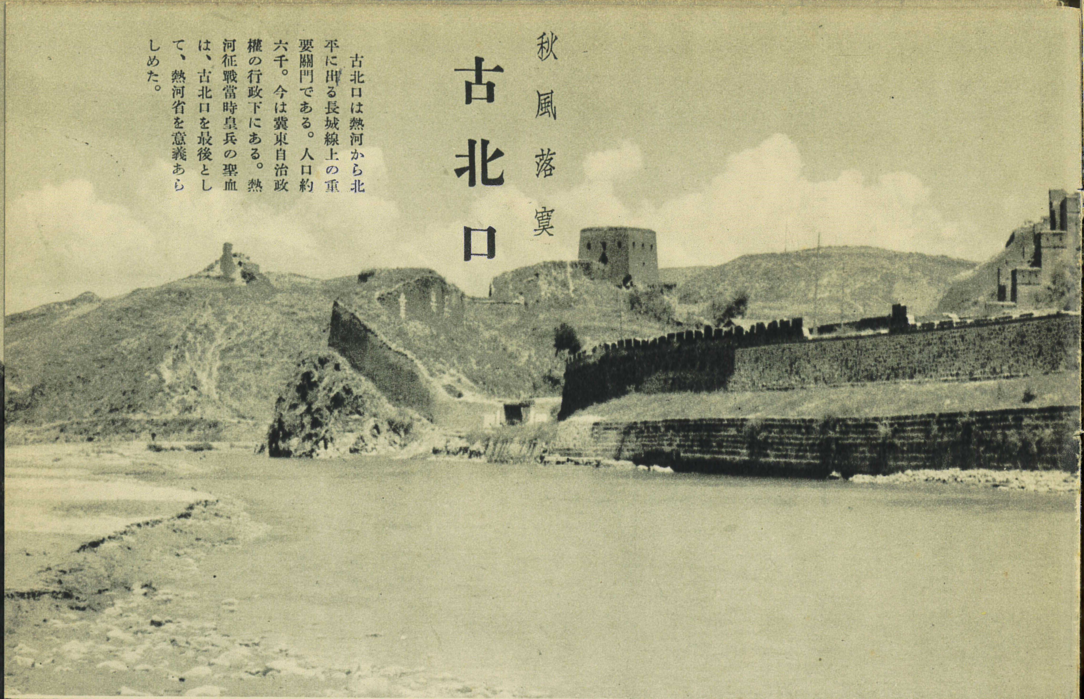
離宮內外に連る二十數座の大伽籃は嘗つての繁榮の名殘り。



地名發祥の泉

雄大なるラマ廟

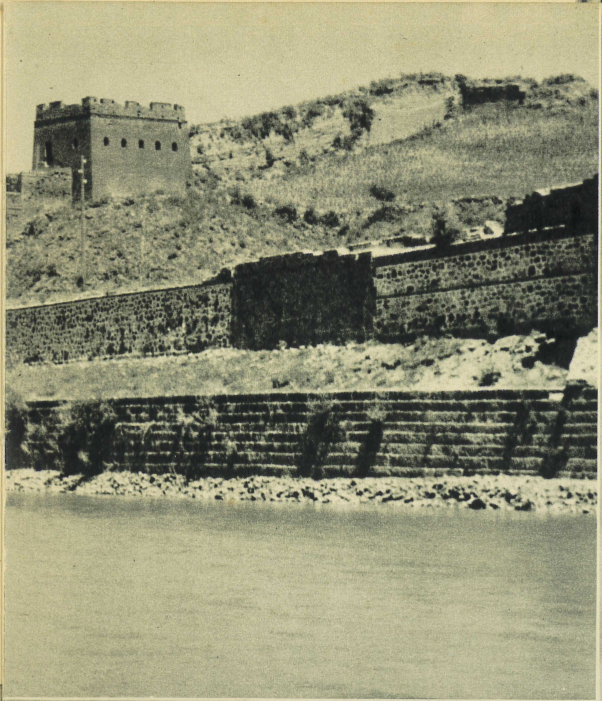


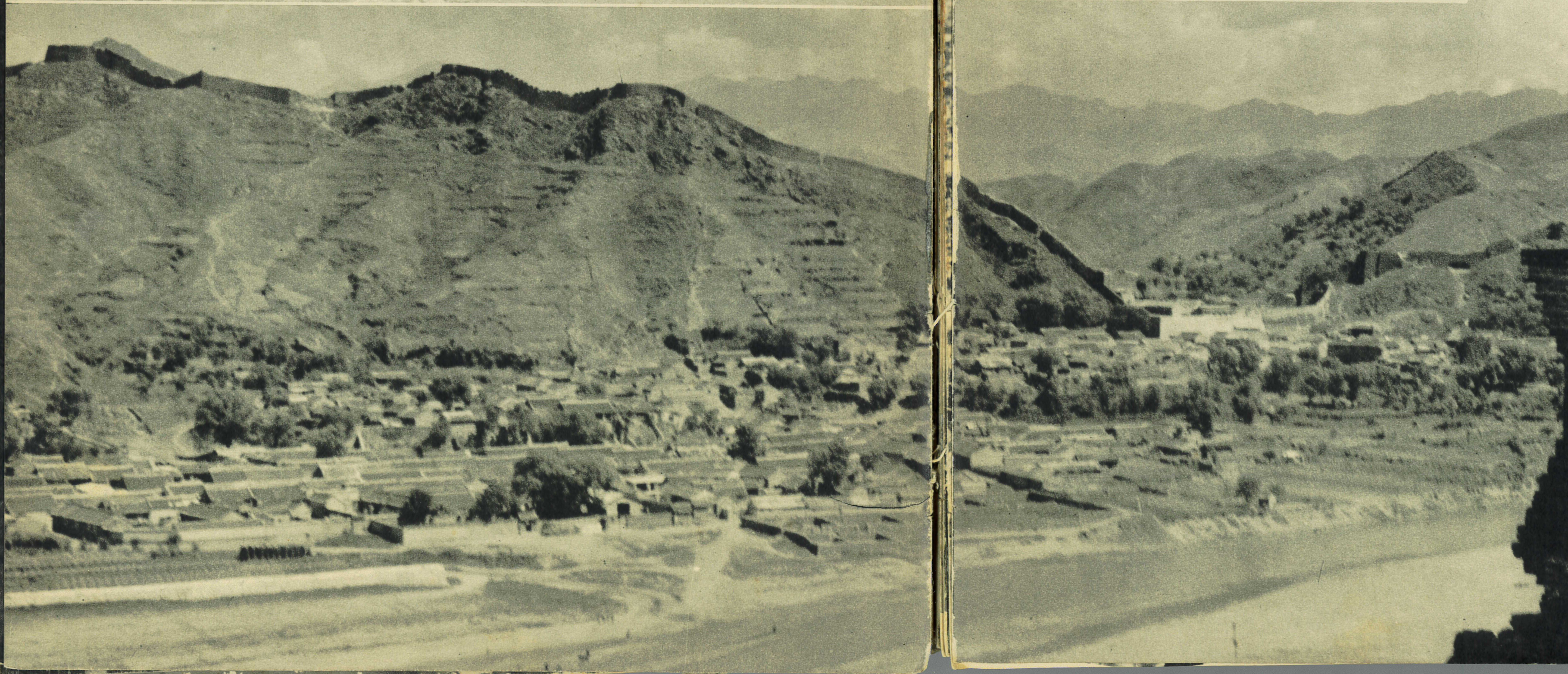


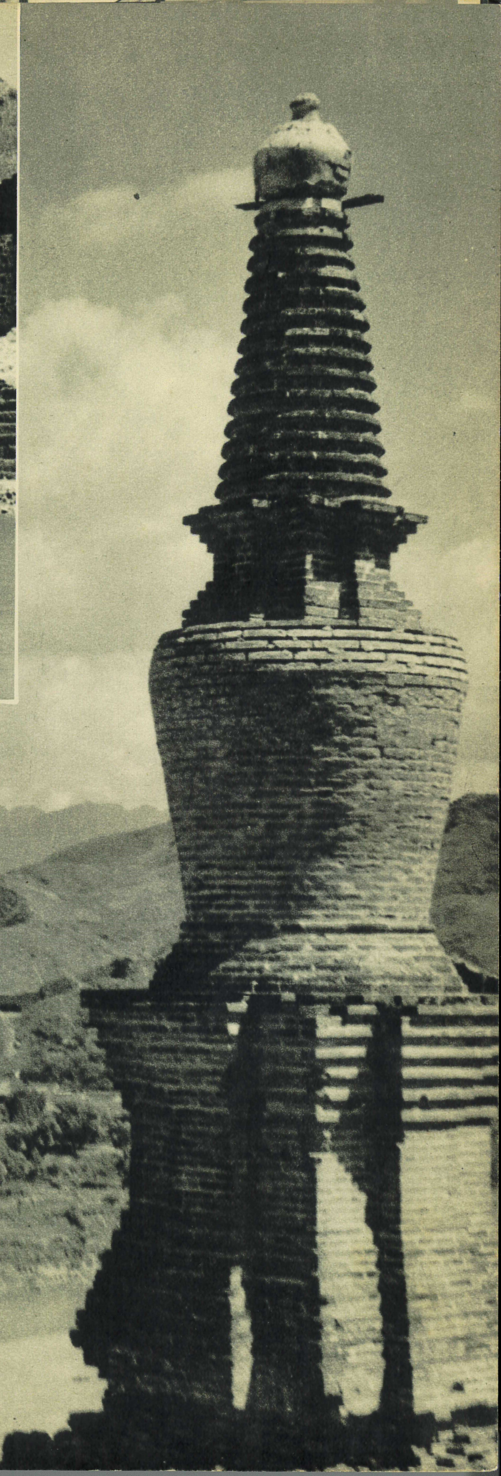
秋風落寞

古北口

古北口は熱河から北平に出る長城線上の重要關門である。人口約六千。今は冀東自治政權の行政下にある。熱河征戰當時皇兵の聖血は、古北口を最後として、熱河省を意義あらしめた。

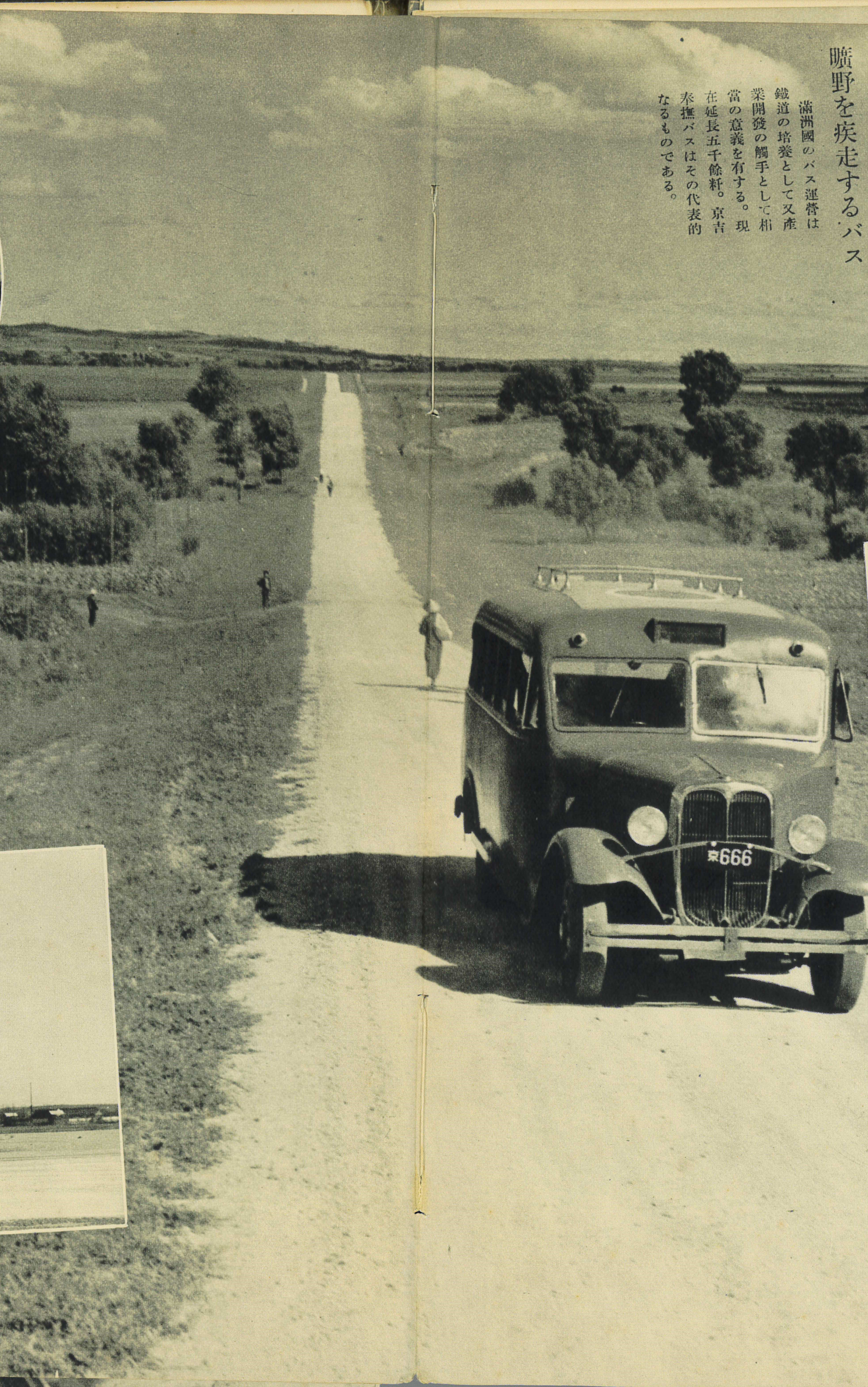






曠野を疾走するバス

滿洲國のバス運營は鐵道の培養として又產業開發の觸手として相當の意義を有する。現在延長五千餘粁。京吉奉撫バスはその代表的なるものである。



京吉バス



奉撫バス



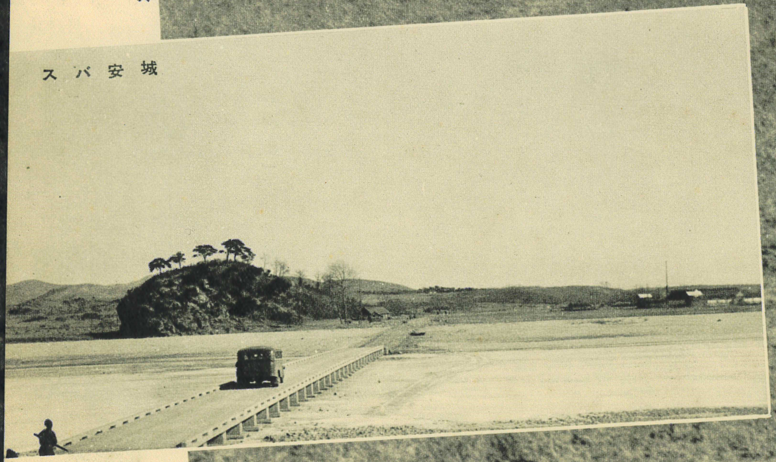
京吉バス營業所



風雅な停留所



京吉沿線



城安バス

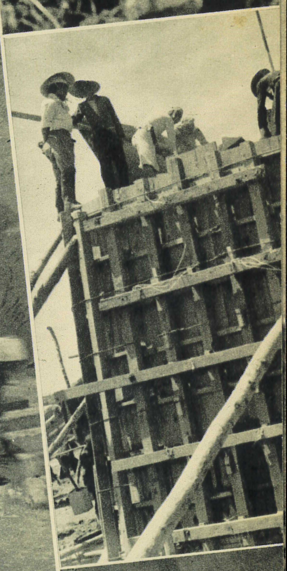


滿洲開發の先鋒は先づ鐵道建設である。滿鐵は滿洲國政府の委託により、昭和十一年度末迄に三千餘粁の新線を建設した。匪賊・寒暑・毒蟲・水害・缺乏等の押迫る中に、どれだけの犠牲が拂はれたことだらう。

鐵道建設











冬







室外嬉戲





南陽附近



南陽稅關

北鮮地方

京圖線・圖佳線は開通する。北鮮三港たる羅津・雄基・清津も完成する。そこに出現するは日滿有機的一體化・鮮滿交通・經濟の一原化である。

雄羅鐵道及羅津の築港は滿鐵の委托經營。將來滿洲の政治經濟は北鮮を抜きにしては語り得ぬに至るであらう



雄基港



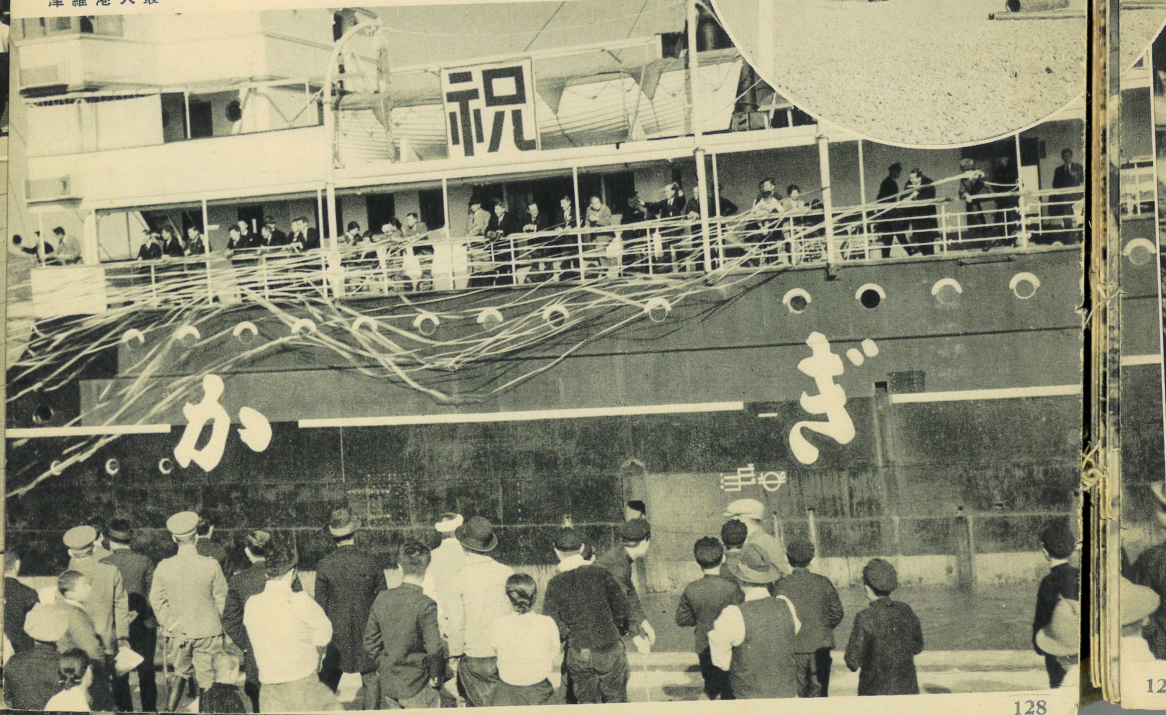
慶源の羊牧場



阿吾地炭坑



羅津驛



最大港羅津

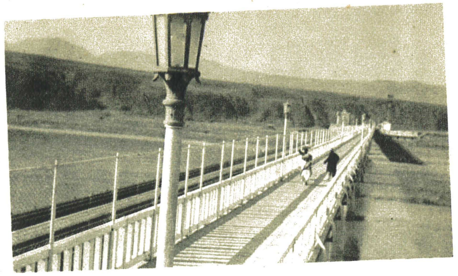
風景 — 北鮮



朱乙溪流



清流朱乙溫泉



上三峯國際鐵橋



漁業の清津



肌の色濃し會寧燒

北平・天津

北支の政治的心臓は北京であり、經濟的心臓は天津である。北平は人口百四十萬。政治と舊蹟と學校の街である。天津は人口百二十萬。北支各省の咽喉をなす所、經濟都市である。



北平天壇



北平北海



北平驛・正陽門



冀察政務委員會

北支瞥見

滿洲國の交通・經濟を論ずる場合、北鮮を抜きにしては考へられざる如く北支も亦、滿洲國と深い因果關係によつて結ばれてゐる。



天津日本租界



天津ビクトリヤ公園

北支…

通州　冀東政府所在地。

張家口　察哈爾省政府所在地。人口約七萬。蒙古の關門。

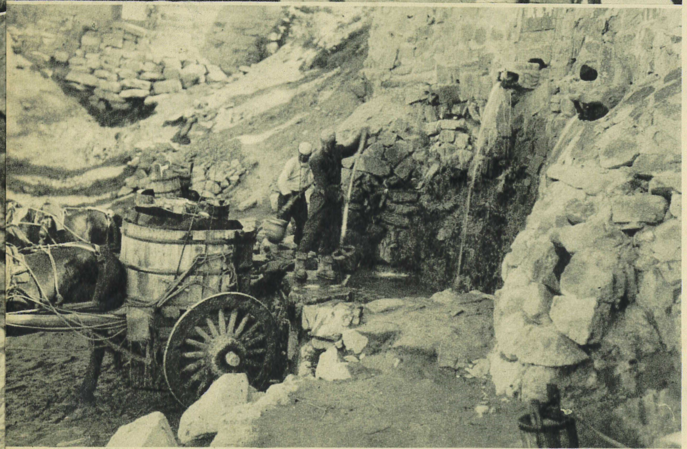
大同　大同盆地の中心地。人口五萬。石炭の產地。石佛。

綏遠　綏遠省政府所在地。人口十萬。陝西・甘肅・新疆との經濟連絡路。

包頭　平綏線の終點。

包頭





包頭

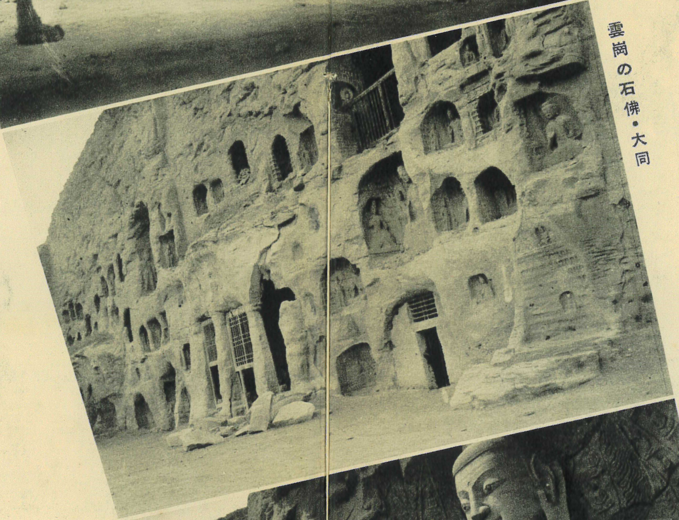


包頭

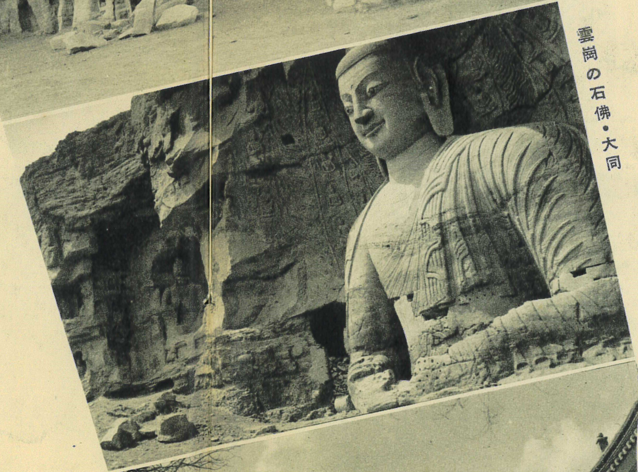
孔子廟・曲阜



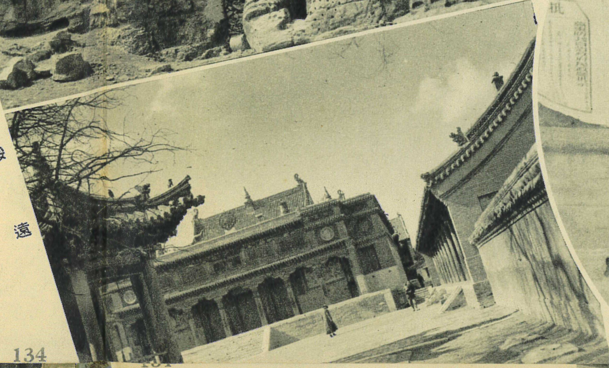
張家口・長城の關門



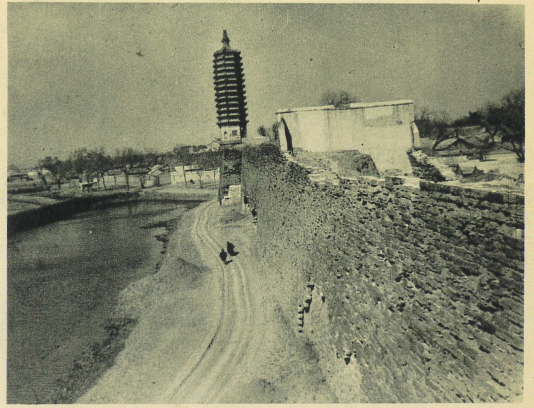
雲崗の石佛・大同



雲崗の石佛・大同



綏遠



通州



通州



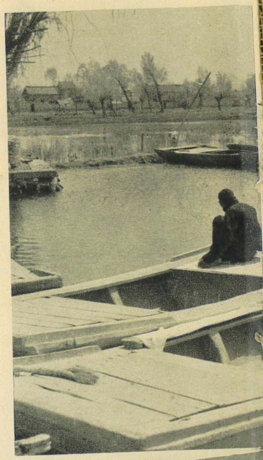
名勝・泰山



泰山詣で

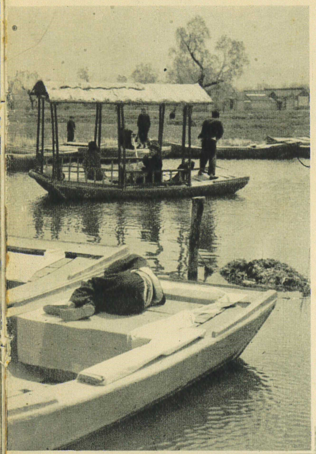


孔子廟・曲阜





黄河・濟南



大明湖・濟南



濟南

北支



濟南　山東省政府所在地。人口三十萬。山東産業の中心地。

曲阜　孔子の誕生及終焉の地。

北支…

青島　山東・河南方面の咽喉。人口四十五萬。風光明媚。紡績・麥酒等產業盛んである。

芝罘　大連と對蹠的の港。人口十三萬。ヘヤーネット・レースの產地。


唐山


淄川炭礦


公大紗廠・青島


會性岬砲臺・青島


芝罘


青島の街

満洲に關する

1 旅行・通關・貨物等の御質問は……
2 調査・講演・映畫の御需めは……

東京鮮滿案內所	丸ビル一階	電丸ノ內 自三一三一 至三一三六
大阪鮮滿案內所	堺筋安土町	電本町 一七〇〇 一七〇一
門司鮮滿案內所	門司稅關前	電 二四七七
下關鮮滿案內所	下關驛前	電 一九六二 一二五七

昭和十二年三月十五日印刷
昭和十二年三月二十日發行

定價金壹圓貳拾錢

編輯者 南滿洲鐵道株式會社總裁室弘報課
印刷所 細谷眞美館
大阪市浪速區惠美須町二丁目
發賣所 滿洲文化協會
大連市紀伊町九一
振替貯金口座大連二八五〇番
電話三七四一番・三八〇五番

發行者 南滿洲鐵道株式會社

關東軍司令部・旅順要塞司令部檢閲濟





南滿洲鐵道株式會社